

メール

- FOMA 端末のメール機能について 210
- i モードメールとは < i モードメール > 210
- メールメニューを表示する < メールメニュー > 212
- i モードメール / デコメールを作成する
- i モードメールを作成して送信する < i モードメール作成・送信 > 212
- デコメールを作成して送信する < デコメール > 214
- テンプレートを利用して送信する 217
- ファイルを添付する < 添付ファイル > 218
- i モードメールを保存しておき、あとで送信する < i モードメール保存 > 219
- i モードメールを受信する・操作する
- i モードメールを受信したときは < メール自動受信 > 220
- i モードメールを選択して受信する < メール選択受信 > 221
- i モードメールがあるかどうかを問い合わせる < i モード問い合わせ > 222
- i モードメールに返信する < i モードメール返信 > 223
- i モードメールを他の宛先に転送する < i モードメール転送 > 223
- メールアドレスや電話番号を電話帳に登録する 224
- 選択受信添付ファイルを取得する 224
- 添付ファイルを確認・保存・削除する < 添付ファイル確認 > 224
- デコメールに挿入された画像を確認・保存する < 本文中画像確認 > 225
- デコメールをテンプレートとして保存する < テンプレート保存 > 225
- メールBOXを操作する
- 受信 / 送信メールBOXのメールを表示する < 受信BOX / 送信BOX / 未送信BOX > 226
- メールの履歴を利用する
- メールの履歴を利用する < メール受信履歴・メール送信履歴 > 232
- メールの設定を行う
- FOMA 端末のメール機能を設定する < メール設定 > 234
- SMS (ショートメッセージ) を使う
- SMS (ショートメッセージ) を作成して送信する < SMS作成・送信 > 238
- SMS (ショートメッセージ) を受信したときは < SMS受信 > 239
- SMS (ショートメッセージ) の設定を行う < SMS設定 > 240
- SMS (ショートメッセージ) をFOMAカードに保存する 241
- SMS (ショートメッセージ) を削除する < SMS削除 > 242
- 迷惑SMS (ショートメッセージ) 対策 < メッセージスキャン > 242

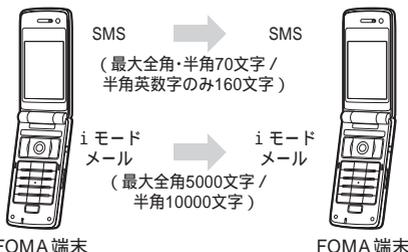
FOMA端末のメール機能について

- FOMA 端末は i モードメールとSMS(ショートメッセージ)を送受信できるメール機能を持っています。i モードメールをご利用いただくには、i モードのご契約が必要です。i モードメールの送信、受信方法については、P.212、P.220を参照してください。
- i モードを契約しなくても、FOMA 端末との間でSMSの送受信(文字メッセージのやりとり)ができます。SMSの送信、受信方法については、P.238、P.239を参照してください。

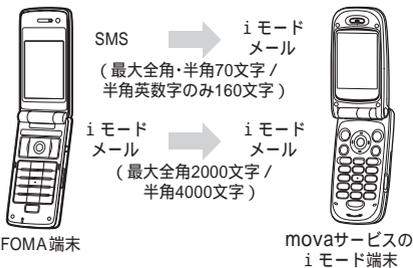
メール機能の送受信について

3種類のメール機能で送受信できる相手は次のとおりです。

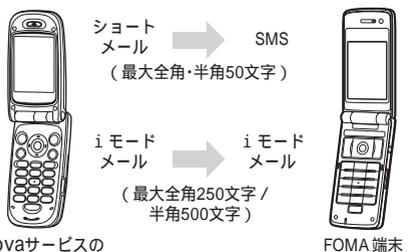
- FOMA 端末 FOMA 端末へ



- FOMA 端末 movaサービスのiモード端末へ
FOMA 端末から送信したSMSは、movaサービスのiモード端末ではiモードメールとして受信されます。SMS送達通知設定(☎P.241)が「要求する」に設定されている場合には、mova端末へ送ることはできません。



- movaサービスのiモード端末 FOMA 端末へ
movaサービスのiモード端末から送信したショートメールは、FOMA 端末ではSMSとして受信できます。



ショートメールとは、ドコモのmovaサービスの携帯電話で文字メッセージをやりとりできるサービスです。

お知らせ

i モードメールやSMSの内容は、別にメモを取るか、パソコンをお持ちの場合はmicroSDメモリーカード(☎P.297)やドコモケータイdatalink(☎P.375)をご利用いただき、パソコンに転送・保管することをおすすめします。

iモードメール

iモードメールとは

i モードを契約するだけで、i モード端末(mova端末含む)間はもちろん、インターネットを経由してe-mailでのやりとりができます。テキスト本文に加えて、合計2Mバイト以内で10個までファイル(JPEG、トルカなど)を添付することができます。また、デコメールにも対応しており、メール本文の文字の色・大きさや背景色を変えられるほか、絵文字のように挿入可能なデコメ絵文字もたくさんプリインストールされているため、簡単に表現力豊かなメールを作成し、送信できます。i モードご契約時のメールアドレスは次のようになります。

新規に i モードをご契約の場合
@マークより前がランダムな英数字の組み合わせになっていますので、i モード契約後にお客様のメールアドレスをご確認ください。

(例) abc1234 ~ 789xyz@docomo.ne.jp

<お客様のメールアドレスの確認方法>

i Menu ▶ 料金&お申込・設定 ▶ メール設定 ▶ アドレス確認

- i モード端末(mova端末含む)間ではメールをやりとりする場合は、@マークより前の部分のみのアドレスで送信可能です。
- パソコンなどのe-mailからメールを受信する場合は、@docomo.ne.jpも含めたアドレス全体を使用します。
- メールを送信方法は☎P.212
- メールを受信方法は☎P.220
- i モードのサービスの詳細な内容については、最新の『ご利用ガイドブック(iモード<FOMA>編)』をご覧ください。

メール選択受信

i モードセンターに保管されているメールのタイトルなどを確認し、受信するメールを選択したり、受信前にiモードセンターでメールを削除することができます。☎P.221

メール設定を行う

下記の各種設定を行うことができます。

<設定方法>

i Menu ▶ 料金&お申込・設定 ▶ メール設定 ▶ 【各設定】

- 詳細はiモードご契約時にお渡しいたします『ご利用ガイドブック(iモード<FOMA>編)』をご覧ください。

■ メールアドレス変更

【メールアドレス設定(アドレス変更)】

たとえば「docomo_ _ab1234yz@docomo.ne.jp」のように、メールアドレスの「@」より前の部分を、お好みのアドレスに変更することができます。

■ メールアドレス確認

【メールアドレス設定(アドレス確認)】

現在設定されているメールアドレスを確認することができます。

■ シークレットコード登録

【メールアドレス設定(その他設定)➔シークレットコード登録】

電話番号のアドレス利用時に、メールアドレスに加えて4桁のシークレットコードを登録できます。シークレットコードを指定していないメールは受信されなくなるため、不要なメールの受信を避けられます。

■ メールアドレスリセット

【メールアドレス設定(その他設定)➔アドレスリセット】

メールアドレスを「携帯電話番号@docomo.ne.jp」にすることができます。

■ 迷惑メール対策

以下のいずれかの方法でメールの受信/拒否設定を行うと、メールの受信を制限することができます。

URL付きメール拒否設定【メール受信設定(迷惑メール対策)➔URL付きメール拒否設定】

- iモードメールのうち出会い・アダルト・不法・セキュリティなどのカテゴリに該当するとネットスター株式会社 が判断したサイトのURLが記載されているメールを受信しないように設定できます。

受信/拒否設定【メール受信設定(迷惑メール対策)➔受信/拒否設定】

- ドコモ・au・ソフトバンク・ツーカー・ウィルコムのうち、メールを受信したい会社を指定することができます。
 - また指定するドメインまたはアドレスからのメールのみ受信することもできます。受信設定した会社やドメインであっても、個別に拒否したいメールアドレスを指定して拒否することもできます。なお、上記の会社以外(インターネット)からのメールのうち、携帯・PHSドメインになりましたメールのみを拒否することもできます。
- SMS拒否設定【メール受信設定(迷惑メール対策)➔SMS拒否設定】

- 受信するSMSを制限することができます。「SMS一括拒否」非通知SMS拒否「国際SMS拒否」非通知SMS及び国際SMS拒否の4つの中からいずれか1つを選択いただけます。また設定の状況を確認することができます。

iモードメール大量送信者からのメール受信制限【メール受信設定(その他設定)➔iモードメール大量送信者からのメール受信制限】

- 1日に1台のiモード端末(mova端末含む)から送信される200通目以降のiモードメールを受信拒否します。初期設定では「拒否する」に設定されていますので、大量送信者からのメールを拒否したい場合は設定する必要はありません。

未承諾広告 メール拒否/メール受信設定(その他設定)➔未承諾広告 メール拒否】

- 受信者の同意なしに一方的に広告・宣伝を行うために送信される、メール件名欄の最前部に「未承諾広告」と記載されているメールを受信拒否します。初期設定では「拒否する」に設定されていますので、「未承諾広告」メールを拒否したい場合は設定する必要はありません(送信者はメール件名欄の最前部に「未承諾広告」(全角6文字)と記載することが法律で義務づけられています)。

■ メールサイズ制限

【メール受信設定(メールサイズ制限)】

あらかじめ指定したサイズによって、受信するiモードメールを制限することができます。

■ 設定状況確認

【メール受信設定(設定状況確認)】

現在設定されているメール受信/拒否などの設定状況を確認できます。

■ メール機能停止【メール機能停止】

メール機能を利用されない場合、iモードセンターでのメール機能停止を行うことができます。

■ メールを受信できないとき

iモードセンターに届いたメールは、すぐにお客様のiモード端末に送信されます。ただし、お客様のiモード端末の電源が入っていない場合やiモード圏外などで受信できないときは、メールが保存されている720時間は届くまで再送いたします。

受信されない場合は720時間iモードセンターで保存されます。

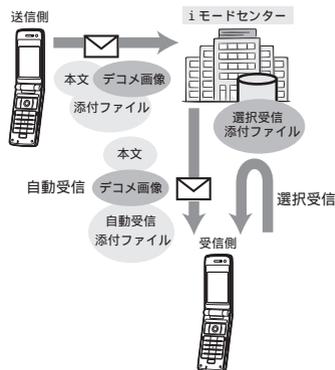
受信できない条件により再送条件が変わります。

また、メール選択受信設定により、iモードセンターでiモードメールを選んで受信することができます。

■ こんなこともできます

■ ファイル送受信

iモードメール(2Mバイト対応)では、添付可能なファイル種別に制限はありません。最大10個、合計2Mバイトまでのファイルをメールに添付し、送信することができます。iモードメール(2Mバイト対応)として受信する場合は、すべてのファイルを受け取ることが可能で、100Kバイトまで自動受信(自動受信添付ファイル)100Kバイトを超えた2Mバイトまでの添付ファイルは必要なものを選択して受信することができます(選択受信添付ファイル)。また、端末の添付ファイル受信設定により、100Kバイト以下の添付ファイルでも、サイズによらず選択して受信することができます。その他の機種で受信する場合は、その端末のメール受信容量内で対応ファイル種別のみを受信します。



デコメール

i モードメール編集時に文字の大きさや背景の色などを変えたり、画像を本文中に貼り付ける事によって、自分のオリジナルメールを作成して送信したり、装飾された楽しいメールを受信することが可能になります。また、絵文字のように挿入可能なデコメ絵文字もたくさんプリインストールされているため、簡単に表現力豊かなメールを作成し、送信できます(パソコンから装飾したメールを受信する場合、i モード端末では非対応の装飾があるため、パソコン上と同じ動作にならない場合もあります)。デコメールを非対応端末および10000バイトまでのデコメール対応端末へ送信した場合は、URLが記載されたメールとして受信される場合があります。その場合、受信者は表示されているURLを押下し、デコメールを閲覧できます。

- デコメール編集方法(☞P.214)
- デコメール送信方法(☞P.214)
- 対応機種:デコメール対応機種でご利用いただけます。詳しくは、『ご利用ガイドブック(i モード<FOMA>編)』をご覧ください。

メールメニュー

メールメニューを表示する

i モードメールの作成、受信メールや送信メールの表示などは、メールメニューから行います。

1 待受画面で☑を押す。



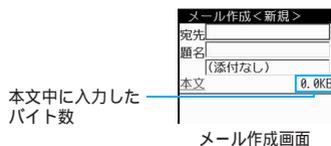
メニュー	機能	ページ
受信BOX	受信したメールの表示や返信、転送などを行います。	P.220、P.226
送信BOX	送信したメールの表示や再送信などを行います。	P.219、P.226
未送信BOX	未送信メールの編集や送信を行います。	P.220、P.226
新規メール作成	新規にメールを作成して送信や保存を行います。	P.212
新規SMS作成	新規にSMSを作成して送信や保存を行います。	P.238
問い合わせ	i モードセンターにメールやメッセージR/Fが保管されていないか問い合わせます。または、SMSセンターにSMSが保管されていないか問い合わせます。	P.222、P.239
テンプレート	デコメールテンプレートの表示や編集などを行います。	P.217
メール選択受信	i モードセンターで保管されているメールのうち、受信したいメールのみを選んで受信します。	P.221
メール設定	i モードメールやSMSに関する各種機能を設定します。	P.234

i モードメール作成・送信

i モードメールを作成して送信する

- i モード端末以外の相手に i モードメールを送信する場合は、題名や本文に半角カタカナ、絵文字を入力しないでください。受信側で正しく表示されないことがあります。
- 他の携帯電話会社(au/ソフトバンク/ツーカー)に絵文字入りの i モードメールを送ると、自動的に送信先の類似絵文字に変換されます。
送信先の携帯電話の機種、機能により、正しく表示されない場合があります。
送信先に該当する絵文字がない場合は、文字または「=」に変換されます。
- i モードメールの送信先を[To][Cc][Bcc]に分けて送信できます。[宛先]に入力したアドレスへ[To]で送信されます。
- 表示される文字サイズは、文字サイズ設定(☞P.234)で変更できます。

1 待受画面で☑を押す。



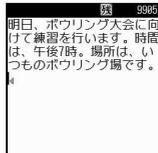
2 [宛先]を選んで☑を押し、入力方法を選ぶ。

電話帳から選択する	① 相手を選ぶ ● ● 登録されている他のメールアドレスを選ぶときは、相手を選んで☑を押し、メールアドレスを選んで●を押します。 ● [☑][☑][☑][☑]のいずれも表示されない場合、メールアドレスは登録されていません。FOMAカード電話帳の場合は、メールアドレスが登録されていなくても☑が表示されます。
直接入力する	② 宛先を入力 ● ● 半角の英字、数字、一部の記号を最大50文字まで入力できます。 ● i モード端末に i モードメールを送信する場合は、「@docomo.ne.jp」を省略できます。 ● 記号入力(☞P.382)、インターネットに関連した定型文(☞P.382)を利用できます。
メール送信履歴から選択する	③ 相手を選ぶ ● ● ● i モードメールのメール送信履歴がある場合に選択できます。
メール受信履歴から選択する	④ 相手を選ぶ ● ● ● i モードメールのメール受信履歴がある場合に選択できます。
メールメンバーから選択する	⑤ メールメンバーを選ぶ ● ● あらかじめメールメンバーを登録しておいてください(☞P.236)。

複数に送信する (P.214)	<ul style="list-style-type: none"> ● [宛先] を入力すると「同報」の入力欄が追加されます。 ● 「同報」の入力欄を選ぶ 送信種別を選ぶ 入力方法を選ぶ ● メールメンバーを設定した場合はメンバー全員が必ず「To」で入力されます。 ● 最大4件まで宛先を追加できます。
宛先を変更する	<ul style="list-style-type: none"> ● 宛先を選ぶ 入力方法を選ぶ [電話帳検索] [メール送信履歴] [メール受信履歴] を選んだときは、[アドレスを上書きしますか?] と表示されます。[はい] を選んで を押すと、メールアドレスを選択できます。 ● [メールメンバー] を選んだときは、[アドレスを全件上書きします。よろしいですか?] と表示されます。[はい] を選んで を押すと、メールメンバーを選択できます。 ● [直接入力] を選んだときは、アドレス入力画面が表示されます。
宛先を削除する	宛先を選ぶ [アドレス削除] [はい]

3 [題名] [本文] を選んで を押し、入力して を押す。

- メール本文入力画面では、画面中央の文字入力エリアで文字を決定したあと、 を押して本文のカーソル位置に入力します。
- 以下の場合には、本文入力画面において全角5000文字(半角10000文字)以上のサイズとなり、入力可能な残バイト数はマイナス表示になります。マイナス表示となった場合は、10000バイト以下(残バイト数が0以上)になるように編集してください。
 - 貼り付けした文字数と、すでに入力されているメール本文の合計サイズが10001バイト以上になる場合
 - 本文入力済みの i モードメールを、装飾操作によりデコメールに変更した場合
- 改行 は全角1文字としてカウントします。全角、半角のスペース(空白)もそれぞれ全角1文字、半角1文字としてカウントします(題名に改行 は入力できません)。
- 絵文字入力モード (P.382) にすると、 を押すたびに、絵文字1 [絵文字] 2 [絵文字] (デコメ絵文字) 絵文字1...に切り替わります。絵文字D (デコメ絵文字) に切り替えると、デコメ絵文字を入力できます。デコメ絵文字と挿入画像合わせて最大20種類、合計90Kバイトまで入力できます。デコメ絵文字を入力すると、デコメールになります。
- 本文入力画面の文末で を押すと [改行] されます。また、 を押すと は削除されます。本文に何も入力されていない状態で を押すと、メール作成画面に戻ります。



本文入力画面

定型文を利用する	本文入力画面で 分類を選ぶ 定型文を選ぶ ● 定型文については、P.403を参照してください。
署名を貼り付ける	メール作成画面で または本文入力画面で ● あらかじめ署名を登録しておきます(P.235)。 ● 自動署名貼付が「ON」に設定されている場合、署名は自動的に貼り付けられます。 ● 署名は、本文サイズに含まれます。本文と署名の合計サイズが送信できるサイズを超える場合、入力可能な残バイト数はマイナス表示になります。残バイト数が0以上になるように編集してください。
デコメールを作成する (P.214)	本文入力画面で または [デコレーション]

4 [送信] を押す。

- 送信が完了すると、 モードメール送信しました と表示され、メール作成前の画面に戻ります。
- 送信を中止するときは、送信中の画面で [中止] を押しします。 または を押しても中止できます。ただし、タイミングによっては i モードメールが送信される場合があります。送信を中止した i モードメールは、未送信メールとして保存されます。



お知らせ

- 宛先や同報が入力されている状態で **メールメンバー** から宛先を指定すると上書きされます。
- 宛先にメールメンバーを設定すると、1人目のアドレスは「宛先」に入力され、2人目以降は同報の入力欄に「To」で入力されます([Cc] [Bcc] の変更も可能です)。
- 宛先を削除した場合、同報欄の一番上に表示されているアドレスの送信種別が「To」の場合は「宛先」に入力されます。
- 電波状況などにより、送信できない場合があります。送信できなかった i モードメールは、未送信メールとして保存されます。
- 送信できなくても、電波状況などによっては、「送信できませんでした」と表示される場合があります。
- 電波状況などにより、受信側で文字が正しく表示されない場合があります。
- 送信メールは送信SMSと合わせて最大500件まで保存できます。送信メールが500件保存されている状態で新しい i モードメールを送信すると、保護されていない一番古い送信メールから順に自動的に上書きされます(上書き確認のメッセージは表示されません)。
必要な i モードメールは保護することをおすすめします。特に2Mバイトなどサイズが大きい添付ファイルを送信する場合は削除される送信メールが多くなりますのでご注意ください。
- **メール履歴表示**を「OFF」に設定 (P.153) しているときは、宛先入力で「メール送信履歴」[メール受信履歴] を選択できません。

お知らせ

- メールの機能別ロック中は、端末暗証番号を入力するとiモードメールを作成し、送信できます。編集集中に電話がかかってくる
- 通話後、着信前の画面に戻り編集を続けることができます。相手にシークレットコードを登録しているとき
- 「@」の前に、相手のシークレットコード(4桁の数字)を入力します。電話帳に相手のシークレットコードを登録しているときは、入力する必要はありません(☞P.100)。
- 宛先が「携帯電話番号」または「携帯電話番号@docomo.ne.jp」のときは、電話帳にシークレットコードが設定されているかどうかを自動的に調べ、シークレットコードが設定されているときは、シークレットコードを付けて送信します(☞P.100)。
- メールアドレスを「携帯電話番号+シークレットコード@docomo.ne.jp」として電話帳に登録している場合は、iモードメール送信や返信ができないことがあります。「携帯電話番号@docomo.ne.jp」に変更してから、シークレットコードを登録してください。
- ドコモ以外のアドレスにメール送信を行った場合に宛先不明などのエラーメッセージを受信できないことがあります。

同報送信について

FOMA端末では同じ内容のiモードメールを複数の宛先に同時に送信できます。最大5人の相手に送信できます。

- 「同報」の入力欄では送信種別 To / Cc / Bcc を選択できます。
 - To : 送信相手の宛先です。[To]で指定したアドレスは他の送信相手に表示されます。
 - Cc : [To]宛に送信したメールを第三者に知らせるときに使います。
 - Bcc : [Cc]と同じように第三者に知らせるときに使いますが、[Bcc]で指定したアドレスは、[To]や[Cc]の相手には表示されません。
- 最大5人までのアドレスをメールメンバーに登録しておく、複数のアドレスを簡単に指定することができます(☞P.236)。
- 宛先に入力したアドレスは[Bcc]にしたものを除き、受信した相手に表示されます。ただし、相手の機種によっては表示されない場合もあります。
- 複数の宛先に送信しても、1件の送信メールとして保存されます。送信メール表示画面では、送信に成功した宛先がすべて表示されます。
- 送信に失敗した宛先があったときは、送信メール1件と未送信メール1件が保存されます。未送信メールには、送信されていない宛先がすべて表示されます。
- 同じメールアドレスを宛先や同報として複数設定すると、重複するアドレスは削除されます。

送信種別を変更する

入力した宛先や同報の送信種別を変更できます。

- 1 iモードメールの作成中(☞P.212の操作1~3)に、2件目以降の宛先の入力欄を選んで[6] [送信種別変更] を押し、送信種別を選ぶ。

[To]	(1)
[Cc]	(2)
[Bcc]	(3)

デコメール

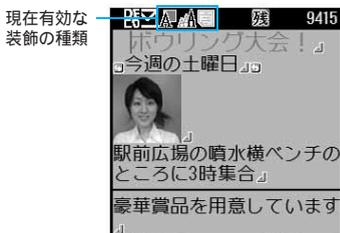
デコメールを作成して送信する

iモードメール作成時、本文の色や文字サイズを変更したり、画像を挿入する、背景に色を付けるなどの装飾を行うことができます。

- 作成できるデコメールの本文は最大10000バイトまでです。挿入画像またはデコメ絵文字は、本文のサイズとは別に最大20個、合計90Kバイトまで挿入できます。

装飾の種類と効果

- 残バイト数が0またはマイナス表示されている場合、本文に装飾できません。
- パソコンなどから送信された装飾付きのメールを受信すると、装飾が正しく表示されない場合があります。



本文入力画面



パレットについて

- 本文入力画面で、[装飾] を押すとパレットが表示されます。[種類] で装飾の種類を選んで[決定] を押すか、[種類] を押してサブメニューから装飾の種類を選択できます(☞P.216)。



サブメニューの番号	装飾の種類
①	文字色  <p>装飾内容:文字に色を付けます。なお、絵文字に対して文字の色を設定すると、設定した色で表示されます。通常の絵文字色にしたいときは、[指定なし]に設定してください。 装飾指定:色 <input type="radio"/></p> <ul style="list-style-type: none"> ● [その他の色] を選択したときは、さらに色を選んで<input type="radio"/>を押します。
②	文字サイズ  <p>装飾内容:文字の大きさを、[大] [標準] [小]のいずれかに変更します。 装飾指定:(1) [大] / (2) [標準] / (3) [小] ● デコモ絵文字のサイズは変更できません。</p>
③	画像挿入  <p>装飾内容:本文中に画像を表示します。GIFアニメーションなど動きがある画像は、一定時間たつと止まります。文字位置が画像の位置に反映されます。画像や文字の位置は変更できます。なお、デコレーション変更時は、画像挿入できません。 装飾指定:挿入する位置で<input type="radio"/> フォルダを選ぶ <input type="radio"/> 画像を選ぶ <input type="radio"/> ● デコモ絵文字を選んで、挿入することもできます。</p>
④	点滅  <p>装飾内容:文字を点滅させます。一定時間がたつと、点滅が自動的に止まります。 装飾指定:(1) [設定] / (2) [解除]</p>
⑤	テロップ  <p>装飾内容:文字を流して表示(テロップ表示)します。一定時間がたつと、文字の流れが止まります。 装飾指定:(1) [設定] / (2) [解除]</p>
⑥	スウィング  <p>装飾内容:文字を左右に揺らして表示(スウィング表示)します。一定時間がたつと、文字の揺れが止まります。 装飾指定:(1) [設定] / (2) [解除]</p>
⑦	文字位置  <p>装飾内容:文字の配置を、左寄せ、センタリング、右寄せのいずれかに変更します。 装飾指定:(1) [左寄せ] / (2) [センタリング] / (3) [右寄せ]</p>
⑧	ライン挿入  <p>装飾内容:本文中にライン(罫線)を挿入して表示します。1行分のラインが挿入されます。挿入した位置の文字色がラインの色に反映されます。ラインの色(文字色)は変更できません。なお、デコレーション変更時は、ライン挿入できません。 装飾指定:挿入する位置で<input type="radio"/></p>
①	背景色  <p>装飾内容:メール本文の背景に色を付けます。なお、デコレーション変更時は、背景色を変更できません。 装飾指定:背景の色 <input type="radio"/> ● [その他の色] を選択したときは、さらに色を選んで<input type="radio"/>を押します。</p>

サブメニューの番号	装飾の種類
②	デコレーション変更  <p>装飾内容:範囲を指定して装飾を行います。装飾指定:開始位置で<input type="radio"/> 終了位置で<input type="radio"/> 装飾を指定 ● [画像挿入] [ライン挿入] [背景色] は選択できません。</p>
③	元に戻す  <p>装飾内容:直前に行った編集を取り消します。</p>
④	デコレーションなし  <p>装飾内容:装飾されていない通常の文字を入力します。すでに挿入しているすべての装飾は解除されません。</p>
⑤	全解除 <p>装飾内容:すべての装飾を解除します。挿入した画像も削除され、テキストメールに戻ります。</p>

ボタン操作	装飾の種類	装飾の内容
	文字入力	文字入力するときに押します。
	カーソル切替 / 装飾選択	本文中のカーソル移動とパレット選択中のカーソル移動を切り替えます。
	装飾範囲	装飾する範囲を選択するときに押します。
 (1秒以上)	プレビュー	装飾を確認するときに押します。

お知らせ

- 下記機種 以外のデコモメール対応機種に10000バイトを超えるデコモメールを送信した場合、またはデコモメール非対応機種(movaおよび900iシリーズより前のFOMA)にデコモメールを送信した場合、メール本文にデコモメール用URLを付けて送信し、受信者はURLを選択することによってWeb上でデコモメールを閲覧することができます。ただし、非対応機種によってはデコモメールのサイズが10000バイトを超えるときは本文のみ受信し、デコモメール参照URLがないメールを受信する場合があります。対応機種:デコモメール対応機種でご利用いただけます。詳しくは、『ご利用ガイドブック(i モード > FOMA > 編)』をご覧ください。

903iシリーズ、904iシリーズ、703iシリーズ(P703i μ を除く)、704iシリーズ(P704i μ を除く)

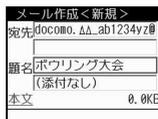
画像挿入について

- FOMA端末にはあらかじめ画像(デコモピクチャ)が登録されています( 参照 P.397)
- 同一画像を続けて挿入した場合は20個以上の入力も可能です。ただし、次の場合は同一画像とはみなされません。
 - いったん作成中のメールを保存してから同一画像を挿入 / 貼り付けした場合
 - 同一画像を含む署名を挿入した場合
- 他のアプリケーションがすでに起動している場合(例えば、音声電話中)のメール作成においては、画像選択時の画像プレビューができない場合があります。[決定]による画像選択確定のみとなります。
- 挿入した画像の情報を表示させるには、カーソルを画像の直前に移動して、サブメニューから[情報表示]を選択すると、挿入画像の情報が表示できます。

■ 装飾しながら本文を作成する

装飾方法を指定してから文字を入力したり、指定した装飾方法で入力済みの文字を装飾できます。

1 メール作成画面で宛先、題名を入力する (P.212の操作 1 ~ 3)。



2 [本文] を選んで [●] を押す。

- 装飾方法を指定してから文字を入力する場合は操作 3 に進みます。文字を入力してから装飾する場合は、本文を入力します。

3 [デコレーション] を押し、[パレット] を選んで [●] を押し、装飾を指定する。

- パレットを表示しているときに本文中のカーソルを移動する場合は、[カーソル切替] を押しします。もう一度 [装飾選択] を押すと、パレットの選択に戻ります。
- パレット設定が OFF のときは、[デコレーション] を押し、サブメニューから装飾の種類を選んで [●] を押し、装飾を指定します。



点滅を指定する	[点滅] [●] [1] 文字を入力
テロップを指定する	[テロップ] [●] [1] 文字を入力
スウィングを指定する	[スウィング] [●] [1] 文字を入力
プレビュー画面を表示する	[●] [●] [7] ● [●] を押すと元の画面に戻ります。

4 装飾の指定が終わったら、本文を入力する。

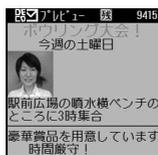
- 入力しているバイト数が表示されます。
- すでに入力している文字を装飾するときは、P.216「範囲を指定して装飾する」を参照してください。
- パレット設定が OFF の場合は、装飾の指定が終わったら [文字入力] を押し、本文を入力します。
- 本文を入力すると、装飾が反映されます。
- 装飾した文字を削除しても、装飾データのみが残り、入力文字数が少なくなる場合があります。装飾した文字を削除するときは、装飾の解除を行ってから文字を削除してください。なお、[C/R] を 1 秒以上押して文字を削除した場合は、文字と文字にかかっている装飾データが削除されます。



- 本文の変更を 1 つ前の状態に戻すときは、[戻る] [1] を押します。連続して複数の装飾を指定したあとで、装飾範囲を指定した場合、元に戻すことはできません。

5 [プレビュー] を押す。

- [●] を 1 秒以上押してもプレビュー画面が表示されず。
- 続けて装飾をするときは、[●] を押してプレビュー画面を閉じたあと、操作 3 ~ 4 をくり返します。



6 [確認] を押す。

- 装飾を全解除するときは、[デコレーション] [5] を押します。パレット設定が OFF のときは、[戻る] [5] を押します。挿入した画像も削除されます。

7 [●] を押し、[送信] を押す。

お知らせ

- 受信したデコメールを引用返信、または転送した場合、装飾や挿入した画像も引用されます。
- デコメール対応FOMA端末以外から送信された装飾メールは装飾が正しく表示されないことがあります。
- 装飾決定すると、状態アイコンが [●] に変わります。
- デコメール非対応機種からデコメール閲覧用の URL 付きメールを転送されても閲覧できません。

関連操作

パレットを表示しないように設定する

<パレット設定>

- 1 P.216「装飾しながら本文を作成する」の操作 2 のあと [戻る] [4]
- 2 [2]
● パレットを表示させるとき: [1]

範囲を指定して装飾する

1 パレット表示画面 (P.216) で [装飾範囲] を押す。

- パレット表示画面で [戻る] [2] を押しても操作できます。

2 装飾開始位置にカーソルを移動して [●] を押す。

- すべての文章を選択するときは、[●] を押します。
- 選択を取り消すときは、[戻る] を押します。

3 装飾終了位置にカーソルを移動して [●] を押す。

4 でパレットを選んで を押し、装飾を指定する。

- 指定した範囲が装飾されます。
- 1つ前の状態に戻すときは    [元に戻す] を押します。
- [画像挿入] [ライン挿入] [背景色] [デコレーション変更] [デコレーションなし] は選ぶことができます。
- 同じ範囲を続けて装飾するときは、操作4をくり返します。

5 装飾の指定が終わったら [文字入力] を押す。

- 以降の操作については、P.216の操作5～7を参照してください。

お知らせ

- パレット設定が [OFF] のときは、サブメニューから装飾の種類を選んで  を押し、装飾を指定してから範囲を選択します。
- 連続して複数の装飾を指定したあとで、装飾範囲を指定した場合、元に戻すことはできません。

テンプレートを利用して送信する

テンプレートを利用してデコメールを作成できます。テンプレートとは、レイアウトや装飾がすでに決められているデコメール用の雛形です。テンプレートを利用することにより、簡単にデコメールを作成/送信できます。

また、作成したデコメールをテンプレートとして保存したり、テンプレートをサイトからダウンロード (P.190) できます。

- テンプレートは最大10～100件まで保存できます。
- お買い上げ時、27件のテンプレートが登録されています。

テンプレートを利用してデコメールを作成する <テンプレート>

1 待受画面で を押す。

- テンプレート一覧が表示されます。

2 テンプレートを選んで [確認] を押し、 [メール] を押す。

- テンプレートが本文入力画面に反映されます。
- デコメール作成と同様に編集できます。詳しくは、P.214を参照してください。



メール作成<新規>

宛先	
題名	[添付なし]
本文	 7.5KB
Good afternoon.	
今日は暑いね♪	

■ メール作成中にテンプレートを呼び出す

1 メール本文入力画面 (P.213の操作3) で [テンプレート呼出] を押す。

- メール作成画面でテンプレートを読み出すときは、  を押します。
- 装飾した本文が入力されているときや、すでに本文が入力されているメール作成画面のときは、[編集集中の内容が失われます テンプレートを読み出しますか?] と表示されます。[はい] を選んで  を押すとテンプレート一覧が表示されます。

2 テンプレートを選んで [確認] を押し、 [決定] を押す。

- テンプレート選択前に本文が入力されているとき (装飾なし) は、[本文をコピーして貼り付けますか?] と表示されます。[はい] を選んで  を押すとテンプレートが本文入力画面に反映され、貼り付ける位置を選んで  を押すと本文の内容が貼り付けられます。
- 装飾した本文が入力されていたときや、すでに本文が入力されているメール作成画面のときは、テンプレート選択前の本文の内容が削除され、テンプレートが本文入力画面に反映されます。

お知らせ

- 本文サイズが10000バイト、または挿入画像の合計が90Kバイトを超えているテンプレートは呼び出しできません。

作成したメールをテンプレートとして保存する <テンプレート保存>

1 デコメールの作成が終了 (P.216の操作1～6) したら、 を押しメール作成画面で [テンプレート保存] を押す。

2 [はい] を選んで を押す。

- メールメニューの [テンプレート] に保存されます。
- テンプレートを読み出して作成したデコメールの場合は、[新規保存] または [上書き保存] を選んで  を押します。

お知らせ

- 保存したテンプレートには、自動的に保存日時をもとにしたタイトル名が付けられます。
例: 2007年3月20日午後1時5分7秒に保存した場合 [070320_130507]
- 作成したデコメールに添付ファイルがあっても、添付ファイルなしで保存されます。
- メモリが不足している場合、テンプレートを保存できません。不要なテンプレートを選択削除し、メモリの空き容量を増やしてから保存してください (P.218)。

テンプレートを編集する <編集>

- 1 待受画面で を押し、テンプレートを選んで [編集] を押す。
- 2 デコメールを編集して(P.216の操作 3 ~ 6) を押し、[新規保存] または [上書き保存] を選んで を押す。

関 連 操 作

テンプレートのタイトルを編集する <タイトル編集>

- 1 待受画面で ▶ テンプレートを選ぶ ▶ (2)
- 2 タイトルを編集 ▶

テンプレートを削除する <削除>

- 1 待受画面で ▶ テンプレートを選ぶ ▶ (3)
- 2 [1件削除]
 - 複数のテンプレートをまとめて削除するとき: (2) ▶ テンプレートを選ぶ () ▶
 - すべてのテンプレートを削除するとき: (3) ▶ 端末暗証番号を入力 ▶
- 3 [はい] ▶

テンプレートの詳細情報を表示する <情報表示>

- 待受画面で ▶ テンプレートを選ぶ ▶ (4)
- 確認を終わるとき: または

関連操作のお知らせ

テンプレートの削除について

- 選択削除の場合、すべてを選択 / 解除するとき、 [全選択] / [全解除] を押します。

テンプレートの情報表示について

- タイトル名、ファイル名、ファイル形式、ファイル制限が表示されます。

添付ファイル

ファイルを添付する

i モードメールに静止画や動画 / i モーションなどを添付して送信できます。

添付できるファイルについて

- 次のデータを添付することができます。
 - 静止画 / イメージ (JPEG画像、GIF画像、GIFアニメーション)
 - メロディ (SMF、MFI)
 - 動画 / i モーション (MP4)
 - トルカ (トルカ、トルカ (詳細))
 - 電話帳 (vCard)
 - スケジュール (vCalendar)
 - ToDo (vCalendar)
 - ブックマーク (vBookmark)
 - その他のファイル
- データは合計で最大 2Mバイト、10個まで添付できます。
- GIF画像はmovaサービスの i モード端末では受信できません。
- SMF形式のメロディはmovaサービスの i モード端末では受信できません。
- 1Kバイトを超えるトルカ、100Kバイトを超えるトルカ (詳細) は添付できません。

- 添付ファイルのサイズによっては送信に時間がかかります。

- 1 i モードメールを作成 (P.212の操作 1 ~ 3) し、 で添付の入力欄を選んで を押す。



- 2 添付するファイルを選ぶ。



静止画 / イメージを添付する	<ol style="list-style-type: none"> 1 フォルダを選ぶ 画像を選ぶ <ul style="list-style-type: none"> ● 画像を確認するときは、画像を選んで を押します。
メロディを添付する	<ol style="list-style-type: none"> 2 フォルダを選ぶ メロディを選ぶ <ul style="list-style-type: none"> ● メロディを再生するときは、メロディを選んで を押します。再生を止めるときは、 を押します (100Kバイトを超えるメロディは再生できません)。
動画 / i モーションを添付する	<ol style="list-style-type: none"> 3 フォルダを選ぶ 動画 / i モーションを選ぶ <ul style="list-style-type: none"> ● 動画 / i モーションを再生するときは、動画 / i モーションを選んで を押します。再生を止めるときは、 を押します。
トルカを添付する	<ol style="list-style-type: none"> 4 フォルダを選ぶ トルカを選ぶ <ul style="list-style-type: none"> ● トルカを確認するときは、トルカを選んで を押します。
電話帳を添付する	<ol style="list-style-type: none"> 5 [1 本体] / [2 microSD] 名前を選ぶ <ul style="list-style-type: none"> ● 電話帳を確認するときは、名前を選んで を押します。 ● [microSD] を選んだ場合、電話帳の確認はできません。
スケジュールを添付する	<ol style="list-style-type: none"> 6 [1 本体] 日を選ぶ スケジュールを選ぶ <ul style="list-style-type: none"> ● スケジュールを確認するときは、スケジュールを選んで を押します。 ● microSDメモリーカードから選ぶときは、 [microSD] を押し、スケジュールを選んで を押します。スケジュールの確認はできません。
ToDoを添付する	<ol style="list-style-type: none"> 7 [1 本体] / [2 microSD] 行動予定を選ぶ <ul style="list-style-type: none"> ● 行動予定を確認するときは、行動予定を選んで を押します。 ● [microSD] を選んだ場合、ToDoの確認はできません。

ブックマークを添付する	<p>⑧ [1] i モード] / [2] フルブラウザ] フォルダを選ぶ [] ブックマークを選ぶ []</p> <ul style="list-style-type: none"> ● microSDメモリーカードから選ぶときは、③ [microSD] を押し、ブックマークを選んで [] を押します。
microSDメモリーカード内のその他のファイルを添付する	<p>[] [1] ファイルを選ぶ []</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ファイルの確認はできません。
撮影した静止画を添付する	<p>[] [2] [] [] []</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 撮影した静止画は、[カメラ] フォルダに保存されます。 ● 撮影サイズは自動的に「待受: 240×320」になります。
撮影した動画を添付する	<p>[] [3] [] [録画] [] [1]</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 撮影した動画は、[カメラ] フォルダに保存されます。 ● 500Kバイトを超える動画 / i モーションの場合、下記機種以外の機種に送るときは、[メール用(短)] を選択してください。903iシリーズ、904iシリーズ、703iシリーズ(P703i μ を除く)、704iシリーズ(P704i μ を除く) ● 撮影サイズは自動的に「QCIF: 176×144」になります。

- メール作成画面に戻ります。添付欄に選択したファイル名とファイルサイズが表示されます。
- 添付ファイルを解除するときは、添付欄のファイルを選んで [] または [] を押します。
- 添付ファイルを確認するときは、添付欄のファイルを選んで [] [4] または [] [6] を押します。

3 [] 送信] を押す。

お知らせ

- Flash画像、フレーム、スタンプ、FOMA 端末にあらかじめ内蔵されているメロディは添付できません。
 - 相手の機種がFOMA SH900iより前に発売された機種の場合、送ったメロディを正しく再生できないことがあります。
 - FOMA SH903iより前に発売された機種に送信した場合、添付ファイルの種類やファイルサイズによっては、添付ファイルを受信できない場合があります。
 - i モードメール添付やFOMA端末外への出力が禁止されているファイルは送信できません。
 - FOMA端末で撮影した画像にファイル制限を設定している場合、添付して送信できますが、受け取った方はそのファイルを外部へ送信できません。
 - 受信側の端末によっては、正しく受信や表示ができない場合、動画が粗くなったり連続静止画に変換される場合があります。i モードメール(2Mバイト対応機種) 以外に動画を送信する場合には、ファイルサイズ制限: メール用(短)、画像サイズ: QCIF、画質: FINE以上の設定で撮影した動画がおすすです。903iシリーズ、904iシリーズ、703iシリーズ(P703i μ を除く)、704iシリーズ(P704i μ を除く)
 - 相手の機種が対応していないファイルは削除されます。
- 撮影した静止画の添付について
- **自動保存モード**を「ON」に設定している場合、撮影後のプレビュー画面は表示されません。

お知らせ

- すでに添付できる最大件数分のファイルが添付されている場合、または2Mバイトまで添付されている場合は、添付できません(添付欄が表示されません)。
- 貼り付けられたデータについて
- メールに貼り付けられたメロディ(MFI)は、メールの返信や転送をする際に引用できません。
- トルカについて
- トルカのデータサイズによっては、メールに添付して送信することができない場合があります。

i モードメール保存

i モードメールを保存しておき、あとで送信する

i モードメールの作成中に操作を中断しなければならぬときや、作成した i モードメールを保存しておきたいときは、FOMA 端末に一時保存しておくことができます。また、保存した i モードメールを編集して送信できます。

i モードメールを保存する

1 i モードメールの作成中(P.212 の操作 1 ~ 3)に、[] [2] 保存] を押す。

- 作成中の i モードメールが、未送信メールとして保存されます。



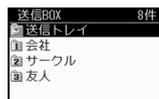
お知らせ

- メール作成中で宛先、題名、本文、添付ファイルのいずれかが入力されている場合、[] を押し、終了確認画面が表示されます。[はい] を選択すると、メールの作成を中止できます。ただし、作成を中止したメールは保存されません。

送信 / 保存した i モードメールを編集・送信する

送信した i モードメールを編集・再送する

1 待受画面で [] [2] を押す。



2 フォルダを選んで [] を押し、i モードメールを選んで [] を押す。

- [] を押すと、前または次のメール表示画面が表示されます。
- [] を押すと、送信メール一覧画面に戻ります。メール一覧画面で、メールを選んで [] を押し、編集できます。[] を押すと、再送できます。
- 添付ファイルを確認するときは、ファイル名を選んで [] を押します。

- メロディが添付されているときは、メロディが自動再生されます。他の画面に移動するとメロディは止まります。メロディ自動再生(☞P.236)を「自動再生しない」に設定しているときは、自動再生されません。
- 画像が添付されているときは、本文の下に画像と添付種別マーク、ファイル名が表示されます(☞P.228)。

3 編集・再送する。

編集する	または ① メールを編集 <ul style="list-style-type: none"> ● 新規作成時と同様に編集できます。P.212の操作 2～3を参照してください。
再送する	②

■ 保存した i モードメールを編集・送信する

1 待受画面で ③ を押す。

2 フォルダを選んで を押し、i モードメールを選んで を押す。

3 項目を選んで を押し、編集して [送信] を押す。

- 新規作成時と同様に編集できます。P.212の操作 2～3を参照してください。
- 未送信メールは 1 件ずつ選択して、送信します。
- 送信した i モードメールは「送信トレイ」に保存されます。ただし、振り分け条件設定(☞P.234)の条件に合致していた場合は、設定したフォルダに保存されます。

メール自動受信

i モードメールを受信したときは

メール選択受信設定(☞P.236)が「OFF」に設定されている場合、i モードメールを自動的に受信します。

- 受信メールは i モードメールとSMSを合わせて 4～1000件まで保存できます(受信メールのサイズによって、保存できる件数が異なります)。
- 保存するメモリの空き容量がない場合、保護されていない保存日時が一番古い既読メールに上書きされます。必要な i モードメールは保護することをおすすめします(上書き確認のメッセージは表示されません)。特に 2MB ほど大きい添付ファイルを受信する場合は削除される受信メールが多くなりますのでご注意ください。
- FOMA 端末が次のいずれかの状態のとき、送信されてきた i モードメールは、i モードセンターに保管されます。
 - 電源が入っていないとき
 - 保護や未読の i モード
 - セルフモード中
 - メールがいっぱい空き容量がないとき
 - 圏外
 - FirstPassセンター接続中
 - テレビ電話の通話中
 - ブッシュトーク通信中
 - 赤外線通信中
 - おまかせロック中
 - i C 通信中
- メール選択受信設定が「ON」のとき

お知らせ

- i モードメール 1 件につき、添付ファイルも含めて最大 100KB まで自動受信できます。100KB を超える添付ファイルは、i モードセンターから手動で取得できます(☞P.224)。
- 通話中、i アプリ実行中、カメラ起動中、パターンデータ更新中にメールを受信した場合、メール着信音は鳴りません。
- FOMA 端末(本体)のメールを microSD メモリーカードにコピー、または microSD メモリーカード内のメールを FOMA 端末(本体)にコピーできます。
- 文字サイズの設定によって、画面に表示される文字数が変わります。

マークの意味

マーク	意味
(緑色)	未読 i モードメールがあります(☞P.221)。
(緑色)	未読 i モードメールと未読SMSの両方があります(☞P.221、P.239)。
(赤色)	FOMA 端末内の受信 i モードメールや SMS がいっぱいです。未読メールの確認(☞P.221、P.240)、保護解除(☞P.231)、不要なメールの削除(☞P.232)を行ってください。
(赤色)	FOMA 端末内の受信 i モードメールや SMS、FOMA カード内の SMS がいっぱいです。未読メールの確認(☞P.221、P.240)、保護解除(☞P.231)、不要なメールの削除(☞P.232)を行ってください。
(赤文字)	未読SMSがあります(☞P.239)。
(青文字)	FOMA カード内のSMSがいっぱいです。不要なメールの削除(☞P.232)を行ってください。
(青色)	センターでメールをお預かりしています(メール選択受信設定が「OFF」のとき)。i モードメールを受信したいときは、i モード問い合わせ(☞P.222)を行ってください。
(青色)	センターでお預かりしている i モードメールがいっぱいです。i モード問い合わせ(☞P.222)を行ってください。
(青色)	機能別ロックが設定されています。メールの機能別ロック中に i モードメールを確認したいときは、端末暗証番号の入力が必要です(☞P.144)。

- i モードセンターに i モードメールが保管されているも、 (青色) が表示されない場合があります。
- メール選択受信設定を「ON」に設定しているときは、 (青色) (赤色) は表示されません。

1 i モードメールが届くと、自動的に受信する([受信]点滅)

- 受信を中止するときは、受信中に [受信] を押します。
- 受信を中止した i モードメールは、i モードセンターに保管されます ([受信] 青色表示)。
- 受信を中止するタイミングにより、i モードメールを受信してしまう場合もあります。



2 受信終了後、i モードメールの受信結果が表示され、i モードメール着信音が鳴る([受信]表示)



メインディスプレイ
受信完了画面

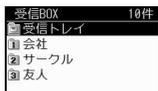


サブディスプレイ
受信完了画面

- FOMA 端末を閉じているときは、サブディスプレイに [受信完了] と表示されたあと、i モードメールとSMSの合計の件数が表示されます。
- 受信した i モードメールは、[受信トレイ] に保存されます。ただし、振り分け条件設定 (P.234) の条件に合致していた場合は、設定したフォルダに保存されます。
- 複数の i モードメール、メッセージ R / F を同時に受信したときは、最後に受信した i モードメール、または設定されているメッセージ R / F の着信音がなります。

3 受信完了画面で、[メール] を選んで [受信] を押す。

- 未読のメールが保存されているフォルダは、ピンク色で表示されています。
- SMSを受信したときも、受信BOXに保存されます。
- 受信完了画面で、何も操作せずにそのままにしておくと、約30秒後、自動的に受信前の画面に戻ります。待受画面に受信メールあり [件] と表示されます。



4 フォルダを選んで [受信] を押し、i モードメールを選んで [受信] を押す。

- 受信メールの見かたについては、P.228を参照してください。
- 添付ファイルの確認については、P.224を参照してください。

- **メロディ自動再生**が「自動再生する」に設定されているときは、メロディが再生されます。他の画面に移動すると、メロディが止まります。100Kバイトを超えるメロディは再生できません。
 - 画像が添付されているときは、本文の下に画像と添付種別マーク、ファイル名が表示されます。
 - メロディと i アプリ To の両方が貼り付けられている場合は、両方のデータが無効となります。
 - あらかじめ受信する i モードメールのサイズ (本文 + 添付ファイルまたは貼付データ) を制限できます (i モードメニューから [i Menu] [料金 & お申込・設定] [メール設定] [メールサイズ制限])。設定した文字数 (データ量) を超えた場合、添付ファイルは選択受信添付ファイルとして受信します。貼付データは i モードセンターで削除され、再度受信することはできません。
 - 画像が挿入されている **デコメール** の場合、**添付ファイル受信設定** で画像を受信しないように設定していても、挿入画像は表示されます。
 - To, Cc, Bcc を設定できる FOMA 端末やパソコンなどから送信された i モードメールは、自分が To, Cc, Bcc のどれに当てはまるかを、FOMA 端末で確認できます (P.228)。
 - 正しく表示できない文字はスペースなどで表示されます。着信音を止めるとき
 - 次のボタンを押します。
 - [受信] 着信音が止まり、受信BOX一覧画面が表示されます。
 - [CLR]、[待受] 着信音が止まり、待受画面または受信前の画面に戻ります。
 - [待受] 受信完了画面のまま着信音が止まります。
- 待受中以外の状態で受信したとき
- メール受信表示設定を「通知優先」に設定している場合、**メール着信音** が鳴り、ディスプレイに [受信完了] と受信完了画面が表示されます。

メール選択受信

i モードメールを選択して受信する

i モードセンターに保管されている i モードメールのタイトルなどを確認し、受信するメールを選択したり、受信前に i モードセンターでメールを削除できます。メール選択受信をご利用になるためには、あらかじめ [メール選択受信設定] を [ON] に設定します (P.236)。

なお、[ON] に設定した場合は、自動的に i モードメールを受信できません。

i モードメールが届いたときは

メール選択受信設定を[ON]に設定しているときにiモードセンターにiモードメールが届くと、待受画面には右の画面が表示されます(メール選択受信通知)。

または を押すと、表示が消えます。iモードメールを選択受信するときは、表示を消してから行ってください。

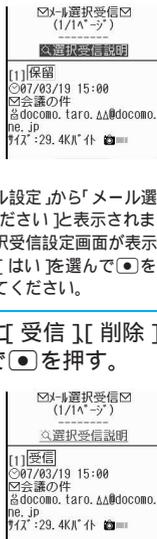
- 右上の画面が表示されているときに、電話がかかってきて や を押しても、通話終了後、再び右上の画面に戻ります。
- 右上の画面が表示されるときは、メール着信音は鳴らず、バイブレータも振動しません。



iモードメールを選択受信する <メール選択受信>

1 待受画面で (8) を押す。

- iモードセンターに接続され、iモードセンターに保管されているiモードメールが表示されます。
- メール選択受信設定を[OFF]に設定しているときは、「メール選択受信をご利用になる場合は「メール設定」から「メール選択受信設定」をONにしてください」と表示されます。 を押すと、メール選択受信設定画面が表示されます。 を押し、 を選んで を押してから、操作1を行ってください。



2 iモードメールごとに [削除] または を選んで を押す。

- 表示されていない部分を確認するときは、 を押します。
- ファイルが添付されているときはサイズの右側に次のマークが表示されます。

マークの意味

	画像ファイルが添付されています。
	メロディファイルが添付されています。
	iモードーションが添付されています。
	トルカが添付されています。
	その他のファイルが添付されています。

- iモードセンターのiモードメールをすべて削除するときは、メール選択受信画面の最下部にある を選んで を押します。確認画面で を選んで を押すと、iモードセンターのiモードメールがすべて削除されます。

3 を選んで を押し、 を選んで を押す。

- 受信/削除したいiモードメールを選び直すときは、 を選んで を押します。

4 受信したiモードメールを表示する (P.221の操作3~4)。

関連操作

iモードから選択受信する<メール選択受信>

待受画面で (1) [メニュー/検索] [メール選択受信]

iモード問い合わせ

iモードメールがあるかどうかを問い合わせる

圏外、セルフモード中、電源が入っていないときに送られてきたiモードメールはiモードセンターに保管されています(P.220)。iモードセンターに問い合わせで受信できます。

- iモードセンターには、約10Mバイト、最大1000件のiモードメールが保管できます。
- iモード問い合わせをする種類(iモードメール、メッセージR/F)を設定できます(P.235)。
- お買い上げ時は、すべての種類の問い合わせをするように設定されています(P.235)。
- メール選択受信設定を[ON]に設定しているも、iモード問い合わせをすると、すべてのiモードメールを受信します。
- iモード問い合わせをしたあと、 が点滅している間に再びiモード問い合わせの操作をしても、実際には問い合わせを行いません。すべての種類について「0件」と表示されます。
- SMSの問い合わせについては、P.239を参照してください。
- 複数のiモードメール、メッセージR/Fを受信したときは、最後に受信したiモードメール、メッセージR/Fに設定されている着信音が鳴ります。

1 待受画面で (6) (1) または (4) を押す。

- 待受画面で を2回押しても、iモード問い合わせを行います。
- iモード問い合わせ設定(P.235)の設定に従って [メッセージR] [メッセージF] の順でiモード問い合わせを行います(問い合わせをしているマーク() [] [] (緑色) [] (緑色))が順次表示されます)。
- 受信を中止するときは、受信中に を押します。
- 受信を中止したiモードメールは、iモードセンターに保管されます([青色]表示)。
- 受信を中止するタイミングにより、iモードメールを受信してしまう場合もあります。

2 問い合わせ結果が表示され、i モードメールがある場合は、i モードメール着信音が鳴る。

- センターにi モードメールが保管されていないときは、件数が「0」と表示されます。

3 受信した i モードメールを表示する (☞P.221の操作3～4)。

お知らせ

- 電波状況などにより、エラーメッセージが表示され、問い合わせできない場合や中断される場合があります。

i モードメール返信

i モードメールに返信する

i モードメールの返信方法には、受信メールの本文を引用して返信する方法と、本文を引用しないで返信する方法があります。

- 未送信BOXのメモリの空き容量がない場合は、i モードメールを返信できません。
- SMSの返信については、P.240を参照してください。

1 i モードメールを表示 (☞P.221の操作1～4)し、 返信 / 転送 を押して返信方法を選ぶ。

返信する	 ● 受信メールの題名の先頭に「Re:」が付いた題名が入力されています。
受信メールの本文を引用して返信する	 ● 本文の先頭に「>」が挿入され、受信メールの内容が引用されます。 ● デコメールのときは、装飾と挿入した画像が引用されます。

- メール一覧画面でまたは、メール表示画面でを押してもメールを返信できます。
- 返信できないi モードメールを選んだときは、「返信先が無効です」と表示されます。

- 引用返信するときに「>」と本文を合わせて10000バイトを超える場合、「」が表示されます。10000バイト以内になるように編集してください。
- 同報があるi モードメールを選んだときは、返信先の選択画面が表示されます。 [差出人に返信] または  全員に返信  を押します。

2 i モードメールを作成し、送信する。

- 題名や本文を編集できます。詳しくは、P.212の操作2～3を参照してください。

お知らせ

- i モードメール作成中にを押すと、終了確認画面が表示されます。「はい」を選択すると、i モードメールの作成を中止できます。ただし、作成を中止したi モードメールは保存されません。

お知らせ

- i モードメールの返信画面で未編集のままを押すと、終了確認画面は表示されません。
- 送信元のメールアドレスが50文字を超えているときは返信できません。返信できないi モードメールには受信メール表示画面でが表示されます。
- 相手がシークレットコードを登録している場合、i モードメール送信時にメールアドレスにシークレットコードを付加する必要があります(☞P.214)。
- 本文にi アプリToが貼り付けられている場合、引用返信してもi アプリToは引用できません。また、ドコモケータイdatalinkや赤外線通信を利用して、i アプリToの情報は送信できません。

手早く返信する <クイック返信>

受信メール表示画面から簡単に返信メールを送信できます。

- あらかじめクイック返信メール設定(☞P.237)で本文を登録しておきます。10件まで登録できます。

1 i モードメールを表示 (☞P.221の操作1～4)し、 クイック返信 を押す。

2 本文を選んでを押す。

- 本文を確認するときは、本文を選んで 確認  を押します。
- 宛先、題名、本文を確認します。

3 送信 を押す。

i モードメール転送

i モードメールを他の宛先に転送する

- 送信メールを保存するメモリの空き容量がない場合は、i モードメールを転送できません。

1 i モードメールを表示 (☞P.221の操作1～4)し、 転送 を押す。

- 受信メールの題名の先頭に「Fw:」が付いた題名が入力されています。
- デコメールのときは、装飾と挿入した画像が転送されます。

2 i モードメールを作成し、送信する。

- 題名や本文を編集できます。詳しくは、P.212の操作2～3を参照してください。

お知らせ

- i モードメール作成中にを押すと、終了確認画面が表示されます。「はい」を選択すると、i モードメールの作成を中止できます。ただし、作成を中止したi モードメールは保存されません。
- i モードメールの転送画面で未編集のままを押すと、終了確認画面は表示されません。

お知らせ

- 転送する i モードメールに添付ファイルがあるとき
- 取得が完了した添付ファイルのみ転送されます。取得していない**選択受信添付ファイル**は転送されません。
 - メロディ添付の i モードメールを転送した機種が FOMA SH900i より前に発売された機種の場合、違ったメロディを正しく再生できないことがあります。
 - 転送する i モードメールに、i アプリTo や i モードメール添付、FOMA 端末外への出力が禁止されているファイルが添付されているとき、それらのファイルは削除されます。

メールアドレスや電話番号を電話帳に登録する

受信メールや送信メールの送信元や宛先、またはメール本文に書かれたメールアドレスや電話番号を電話帳に登録できます。

- SMS の場合、送信元 / 宛先の電話番号が電話帳の電話番号欄に登録されます。
- 次の場合は、電話帳に登録できません。
 - メールアドレスが半角50文字を超える受信メールの送信元
 - ダイヤル発信制限中
 - FOMA 端末 (本体) 電話帳の場合は750件、FOMA カード電話帳の場合は50件がすでに登録されているとき

送信元 / 宛先のメールアドレスを電話帳に登録する < アドレス登録 >

- 1 受信メール表示画面(P.228)で [アドレス登録] を押し、登録方法を選ぶ。

- 送信メールのときは、送信メール表示画面で を押します。

FOMA 端末 (本体) 電話帳に新規登録する	
FOMA カード電話帳に新規登録する	
電話帳に追加 / 上書き登録する	名前を選ぶ

- 電話帳入力画面に、送信元または宛先のメールアドレスが入力されています。電話帳登録の操作を続けます(P.98、P.103)。

お知らせ

- 電話帳の**機能別ロック**中は、**端末暗証番号**を入力すると電話帳に登録できます。
- 宛先が複数存在する場合は、操作1のあとアドレス選択画面が表示されます。宛先を選んで を押します。

メール本文の電話番号やメールアドレスを電話帳に登録する < 電話帳登録 >

- 1 受信メール表示画面(P.228)で、電話番号やメールアドレスを選んで [電話帳登録] を押し、登録方法を選ぶ。

- 送信メールのときは、送信メール表示画面で を押します。

FOMA 端末 (本体) 電話帳に新規登録する	
FOMA カード電話帳に新規登録する	
電話帳に追加 / 上書き登録する	名前を選ぶ

- 電話帳入力画面に、選択した電話番号やメールアドレスが入力されています。電話帳登録の操作を続けます(P.98、P.103)。

選択受信添付ファイルを取得する

- メールBOXに保存するメモリの空き容量がない場合、保護されていない受信メールが添付ファイルのサイズに応じて削除されます。

- 1 選択受信添付ファイルが添付されている受信メールを表示(P.221 の操作1 ~ 4)し、ファイル名を選んで を押す。

- ファイルが取得され、メールBOXに保存されます。
- 未取得の選択受信添付ファイルがある場合、メール表示画面の一番下に保存期限が表示されます。すべてのファイルを取得すると、保存期限の表示が消えます。

受信トレイ	To	7
	07/03/19	16:11
携帯花子 調良華の店		
この店はどうでしょうか?		
-EML-		
DOCOMO.DOC		
7.0KB		
保存期限:2007/03/29		

添付ファイル確認

添付ファイルを確認・保存・削除する

- i モードメールに添付されているファイルを確認・保存・削除できます。
- 添付ファイルはそれぞれのカテゴリの選択した保存先に保存されます。
 - FOMA 端末で識別できないファイル(その他のファイル)は、microSD メモリーカード(その他)フォルダに保存されます。

- 1 ファイルが添付されている受信メールを表示する(P.221 の操作1 ~ 4)。

☐でファイルを選び、確認する。

確認する	<input type="radio"/> <ul style="list-style-type: none"> 添付ファイルが表示または再生されます。
保存する	<input checked="" type="radio"/> (4) (1) [送信メールのときは (5) (1)] [はい] <input type="radio"/> <input type="radio"/> フォルダを選ぶ <input type="radio"/>
電話帳	<input checked="" type="radio"/> (4) (1) [送信メールのときは (5) (1)] [はい] <input type="radio"/> <ul style="list-style-type: none"> microSDメモリーカードに保存されます。 電話帳を表示してから保存するとき: <input type="radio"/> <input checked="" type="radio"/> [登録] [本体へ登録] / [microSDへ保存] <input type="radio"/>
スケジュール / ToDo / ブックマーク	<input checked="" type="radio"/> (4) (1) [送信メールのときは (5) (1)] [はい] <input type="radio"/> <ul style="list-style-type: none"> microSDメモリーカードに保存されます。 添付ファイルを表示してから保存するとき: <input type="radio"/> <input checked="" type="radio"/> [登録] [本体へ登録] / [microSDへ保存] <input type="radio"/>
トルカ	<input checked="" type="radio"/> (4) (1) [送信メールのときは (5) (1)] [はい] <input type="radio"/> <ul style="list-style-type: none"> [本体] / [microSD] <input type="radio"/> トルカを表示してから保存するとき: <input type="radio"/> <input checked="" type="radio"/> [保存] [トルカの場合] / <input type="radio"/> [保存] [トルカの詳細の場合] [はい] <input type="radio"/> [本体] / [microSD] <input type="radio"/>
その他のファイル	<input checked="" type="radio"/> (4) (1) [送信メールのときは (5) (1)] [はい] <input type="radio"/> <ul style="list-style-type: none"> microSDメモリーカードに保存されます。
削除する	<input checked="" type="radio"/> (4) (2) [送信メールのときは (5) (2)] [はい] <input type="radio"/>

- 複数件 1 ファイル形式の電話帳 / スケジュール / ToDoリスト / ブックマークの場合や、FOMA 端末で識別できないその他のファイルの場合、添付ファイルの確認およびFOMA 端末 (本体)への登録はできません。microSDメモリーカードへの保存は可能です。

お知らせ

- i モードメールに添付された画像は、正しく表示されないことがあります。また、縦横ともに2048ドット以下、画像面積が縦2048×横2048ドット以下のサイズの画像は表示されますが、そのサイズを超えた場合、受信しても表示されない場合があります。画像については、P.278「保存した画像を表示する」を参照してください。
- メモリが不足している場合、残容量より大きい添付ファイルを取得すると、保護されていないメールが削除される場合があります。
- i モーションをパソコンなどで再生する場合は、対応のソフトが必要で (P.407「動画再生ソフトの紹介」)、詳しくは、ドコモのホームページを参照してください。
- 100Kバイトを超えるメロディは再生できません。
- その他のファイルをmicroSDメモリーカードに保存した場合、ファイル名は「OTHER001」~「OTHER999」に変更されます。

本文中画像確認

デコメールに挿入された画像を確認・保存する

- デコメ絵文字も確認・保存できます。
- 画像は、データBOXのマイピクチャフォルダまたはデコメピクチャフォルダに保存できます。デコメ絵文字は、データBOXのマイピクチャフォルダに保存されます。

1 画像が挿入されている受信メールを表示 (P.221の操作 1 ~ 4) し、 (5) [本文中画像確認] を押す。

- 送信メールのときは、 (6) を押します。



2 ☐で画像を選び、確認する。

確認する	<input type="radio"/>
保存する	<input checked="" type="radio"/> [はい] <input type="radio"/> フォルダを選ぶ <input type="radio"/> <ul style="list-style-type: none"> ● デコメ絵文字のときは: <input checked="" type="radio"/> [はい] <input type="radio"/>

お知らせ

- 添付された画像は、添付ファイルで確認・保存を行ってください。

テンプレート保存

デコメールをテンプレートとして保存する

- メモリが不足している場合、テンプレートを保存できません。不要なテンプレートを選択削除し、メモリの空き容量を増やしてから保存してください (P.218)。
- 保存したテンプレートは、メールメニューの「テンプレート」に保存されます。

1 受信したデコメールを表示 (P.221の操作 1 ~ 4) し、 (7) (3) [テンプレート保存] を押し、 [はい] を選んで () を押す。

- 送信メールのときは、 (8) (3) を押します。

お知らせ

- 保存したテンプレートには、自動的に保存日時をもとにしたタイトル名が付けられます。
例: 2007年 3月20日午後 1時 5分 7秒に保存した場合 [070320_130507]
- 受信したデコメールに添付ファイルがあっても、添付ファイルなしで保存されます。
- 挿入画像がファイル制限されている場合、画像は削除して保存されます。

受信BOX / 送信BOX / 未送信BOX

受信 / 送信メールBOXのメールを表示する

受信、送信、未送信の i モードメールやSMSを確認できます。

- i モードメールとSMSの両方が、受信BOXや送信BOXに保存されます。
- 受信メール、送信メール、未送信メールは i モードメールとSMSを合わせて下記件数まで保存されます(メールのサイズによって、保存できる件数が異なります)。

受信メール	最大1000件
送信メール	最大500件
未送信メール	最大500件

- 受信 / 送信 / 未送信の i モードメールとSMSは、フォルダで管理できます。FOMA端末(本体)には、自分でフォルダを作成できます。
- FOMA端末(本体)とFOMAカードのそれぞれに「送信トレイ」「受信トレイ」フォルダがあります。「送信トレイ」フォルダには、FOMA端末(本体)とFOMAカードの「送信トレイ」の送信メールが混在して表示されます。「受信トレイ」フォルダも同様です。
- あらかじめ電話帳にメールを送信された相手のメールアドレスと電話番号が登録されている場合、発信することができます。
- お買い上げ時は、「ドコモからのお知らせ」のメールが保存されています。

例: 受信メールの場合

1 待受画面で [受信] を押す。

- 未読の i モードメールまたはSMSがある場合、そのフォルダはピンク色で表示されます。
- 送信メールを確認するときは、待受画面で [送信] を押します。
- 未送信メールを確認するときは、待受画面で [未送信] を押します。
- すべての受信 / 送信 / 未送信メールを一覧表示するときは、受信 / 送信 / 未送信BOX一覧画面で [全表示] を押します。

2 フォルダを選んで [決定] を押し、i モードメールやSMSを選んで [戻る] を押し。

- メール連動型 i アプリフォルダのメールを表示するときは、フォルダを選んで [決定] を押し、「i モードメール閲覧」を選んで [戻る] を押してから、i モードメールを選んで [決定] を押します。

受信トレイ To: 8
07/03/19 15:05
携帯花子
迎う星が来ます
すい星は明日2時ごろ地球へ接近する予定です。きつときれいですよ。-END-

メール表示画面

表示を終了する	[戻る]
他のメールを確認する	[CLR] メール一覧画面でメールを選び直す
表示中の受信 / 送信メールのアドレスや題名、本文をコピーする	[F1] [F2] (送信メールのときは [F3] [F2]) 項目を選ぶ [決定]

全画面表示する	[F1] [F2] (送信メールのときは [F3] [F2] または [F4] (1秒以上)) ● 戻るとき: [戻る] [決定] [戻る] [決定] [戻る]以外のいずれかのボタン
---------	---

お知らせ

- 「ドコモからのお知らせ」の中でご案内している i アプリを起動すると、通信料がかかります。

メール表示画面での画面操作

下スクロール	[下]
上スクロール	[上]
画面単位下スクロール	[下]
画面単位上スクロール	[上]
次メール表示	[次]
前メール表示	[前]

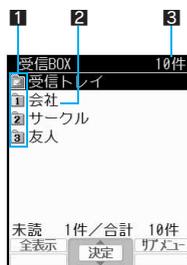
関連操作

メール表示画面から電話をかける <電話発信>

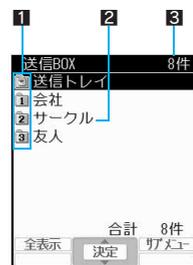
- 1 受信メール表示画面で [受信]
 - 送信メール表示画面のとき: [送信] [決定]
- 2 [はい] ▶ [決定]
- 3 音声電話をかけるときは [決定]
 - テレビ電話をかけるとき: [決定]
 - プッシュトーク発信するとき: [決定]

BOX一覧画面の見かた

受信BOX一覧



送信BOX一覧



未送信BOX一覧



1 フォルダマーク

受信BOX一覧の場合、未読メールが保存されると、ピンク色で表示されます。

	作成されたフォルダ ● ①～⑨のフォルダの場合、①～⑨を押すと、対応するフォルダのメール一覧画面が表示されます。
	メール連動型 i アプリのフォルダ

2 フォルダ名

フォルダ名が表示されます。

3 i モードメール、SMSの総件数

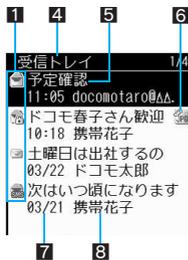
画面右上に、すべてのメールの件数が表示されます。画面右下には、選択したフォルダ内のメールの件数が表示されます。受信BOXでは、画面左下に、選択したフォルダ内の未読メールの件数も表示されます。

お知らせ

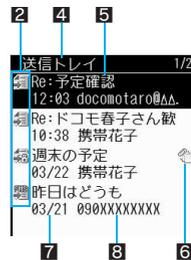
- メール連動型 i アプリを削除する場合、自動的に作成されたメールフォルダを同時に削除するかどうかを選択できます。なお、メールフォルダ内に保護されているメールがある場合はフォルダの削除はできません。
- FOMAカードへのコピーについては、P.241を参照してください。
- microSDメモリーカードへのコピーについては、P.301を参照してください。
- FOMA端末(本体)の i モードメールやSMSのデータを赤外線通信や i C通信で送受信できます。

メール一覧画面 / 表示画面の見かた

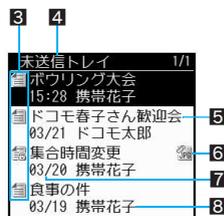
受信メール一覧



送信メール一覧



未送信メール一覧



1 受信メールの種類

[受信トレイ]フォルダの場合、FOMA端末(本体)とFOMAカード両方の[受信トレイ]内の i モードメールとSMSが混在表示されます。

	未読 i モードメール		未読 i モードメール(保護有)
	既読 i モードメール		既読 i モードメール(保護有)
	未読SMS		未読SMS(保護有)
	既読SMS		既読SMS(保護有)
	メール連動型 i アプリでの未読 i モードメール		メール連動型 i アプリでの未読 i モードメール(保護有)
	メール連動型 i アプリでの既読 i モードメール		メール連動型 i アプリでの既読 i モードメール(保護有)
	返信済み i モードメール		返信済み i モードメール(保護有)
	転送済み i モードメール		転送済み i モードメール(保護有)
	FOMAカード未読SMS		FOMAカード既読SMS

2 送信メールの種類

[送信トレイ]フォルダの場合、FOMA端末(本体)とFOMAカード両方の[送信トレイ]内の i モードメールとSMSが混在表示されます。

	送信済み i モードメール		送信済み i モードメール(保護有)
	送信済みSMS		送信済みSMS(保護有)
	メール連動型 i アプリでの送信済み i モードメール		メール連動型 i アプリでの送信済み i モードメール(保護有)
	FOMAカード送信済みSMS		

3 未送信メールの種類

未送信メールの種類が表示されます。

	未送信 i モードメール		未送信 i モードメール(保護有)
	未送信SMS		未送信SMS(保護有)

4 フォルダ名

フォルダ名が表示されます。

5 題名

題名のないメールは[無題]と表示されます。先頭から全角10文字(半角20文字)まで表示されます。

6 データが付いているとき

添付ファイルの種類が表示されます。

	GIF画像		スケジュール
	JPEG画像		ToDo
	メロディ		未取得のvCalendar
	i アプリToの情報		Bookmark
	動画 / i モーション		表示できないデータ
	トルカ・トルカ (詳細)		添付ファイル複数あり
	電話帳		

7 受信日時 (受信メール) / 送信日時 (送信メール) / 保存日時 (未送信メール)

当日の場合は時間、当日以外の場合は日付が表示されます。

お買い上げ時は、i モードセンターで受信した日時の新しい順に表示されます。表示方法を変更できます(☞P.231)。

8 宛先 (送信先)

受信SMSの場合は、相手によって、次のように表示されます。

- 相手の電話番号が通知され、かつ電話帳に登録されている場合.....電話帳に登録されている名前
- 相手の電話番号が通知され、電話帳に登録されていない場合.....[090 または080など]XXXXXXXX
- 相手の電話番号が非通知の場合.....[非通知設定]
- 相手が公衆電話を利用して送信した場合.....[公衆電話]

受信メール表示

1 受信トレイ
2 07/03/23 10:18
3 携帯花子
4 090-XXXX-XXXX
6 Map.jpg 4.7KB

送信メール表示

1 送信トレイ
2 07/03/20 12:00
5 トドコモ太郎
7 Bowling.jpg 5.2KB

1 フォルダ名

文字サイズ設定により表示文字数が異なります。

- 大きい文字：全角5文字 (半角11文字)
- 標準：全角7文字 (半角14文字)
- 小さい文字：全角9文字 (半角18文字)

2 保護マーク

保護されているときに表示されます。

3 受信種別

受信種別 (To / Cc / Bcc) が表示されます。

4 受信日時

i モードセンターまたはSMSセンターで受信した日時が表示されます。

5 送信日時

メールを送信した日時が表示されます。

6 送信元

送信元が表示されます。

送信種別 (To / Cc) は同報が設定されている場合にのみ表示されます。

	Toに指定されていたアドレスが返信不可の場合 (50文字を超える場合など)
	Ccに指定されていたアドレスが返信不可の場合 (50文字を超える場合など)

7 宛先 (送信先)

メールの宛先 (送信先) と送信種別 (To / Cc / Bcc) が表示されます。

8 題名

メールの題名が表示されます。

9 本文

文末に[- END -]が表示されます。また、受信可能文字数を超えた場合、[/ または[//]が表示され、超えた部分が自動的に削除されます。

10 添付種別マーク / ファイル名

添付ファイルの種類が表示されます。

	GIF画像		未取得の選択受信添付ファイル
	JPEG画像		取得途中の選択受信添付ファイル
	メロディ		取得不可の選択受信添付ファイル
	動画 / i モーション		取得不可の選択受信添付ファイル
	トルカ・トルカ (詳細)		取得不可の選択受信添付ファイル
	電話帳		貼り付けデータ不正 / 削除済みの添付ファイル
	スケジュール		貼り付けデータ不正 / 削除済みの添付ファイル
	ToDo		貼り付けデータ不正 / 削除済みの添付ファイル
	Bookmark		FOMAカード動作制限機能が設定されているファイル
	表示できないデータ		FOMAカード動作制限機能が設定されているファイル

画面操作については、P.226f「メール表示画面での画面操作」を参照してください。

- 宛先または送信元のメールアドレスが電話帳に登録されているときは、相手の名前が宛先または送信元の欄に表示されます。電話帳に登録されていない場合、電話番号またはメールアドレスが表示されます。ただし、電話帳の機能別ロック中や、電話帳がシークレット登録(☞P.113)されている場合、名前は表示されません。シークレット登録した電話帳の名前を表示させるには、シークレットモード(☞P.154)を[ON]に設定してください。
- 受信メールまたは送信メールの場合、画像が添付されているときは、画像が表示されます。

メールをお預かりセンターに保存する

<お預かりセンターに保存>

- FOMA端末に保存されている i モードメールやSMSを保存できます。
- 本文サイズが10000バイト、または挿入画像の合計が90Kバイトを超えるメールは、保存 / 更新できません。
- 選択保存するときは、最大10件まで選択できます。
- 本サービスはお申し込みが必要な有料サービスです。
- 保存したメールの復元などの利用方法について詳しくは、『ご利用ガイドブック(i モード < FOMA > 編)』をご覧ください。

1 受信 / 送信 / 未送信メール一覧画面 (P.227)でメールを選んで [お預かりセンターに保存] を押す。

- 受信メール表示画面のときは、   を押し、送信メール表示画面のときは、   を押し、 を選んで  を押し、端末暗証番号を入力して  を押します。

2 メールを保存する。

1件保存する	 [はい]  端末暗証番号を入力 
複数のメールをまとめて保存する	 メールを選ぶ  (くり返し可)  [はい]  端末暗証番号を入力  <ul style="list-style-type: none">● フォルダ内のメール件数が10件以下のときは、 [全選択] /  [全解除] を押して、すべてを選択 / 解除できます。

お知らせ

- 添付ファイルは保存できません。
- SMS送達通知は保存できません。
- お預かりセンターへ保存したときの通信履歴は、電話帳通信履歴表示で確認できます(P.114)。

フォルダを管理する

受信 / 送信 / 未送信の i モードメールやSMSは、フォルダに分けて管理したり、削除や表示順番を並べ替えることができます。

- フォルダは、それぞれ最大20個[受信トレイ][送信トレイ][未送信トレイ]メール運動型 i アプリフォルダを含まず作成することができ、フォルダ名を編集したり、削除できます(ただし、[受信トレイ][送信トレイ][未送信トレイ]メール運動型 i アプリは名前を編集したり、削除したりできません)。

■ フォルダを作成する <フォルダ新規作成>

1 受信 / 送信 / 未送信BOX一覧画面 (P.226)で [フォルダ新規作成] を押す。

2 フォルダ名を入力して を押す。

- 「新しいフォルダ」名を削除するときは、 を1秒以上押します。

お知らせ

- FOMAカードにはフォルダを作成できません。
- フォルダ名は最大全角9文字(半角18文字)まで入力できます。

■ フォルダ名を編集する <フォルダ名編集>

1 受信 / 送信 / 未送信BOX一覧画面 (P.226)でフォルダを選んで [フォルダ名編集] を押す。

2 フォルダ名を編集して を押す。

- フォルダ名を削除するときは、 を1秒以上押します。

お知らせ

- [受信トレイ][送信トレイ][未送信トレイ]メール運動型 i アプリのフォルダ名は編集できません。

■ フォルダの表示順を1つ上に移動する <フォルダ移動 >

1 受信 / 送信 / 未送信BOX一覧画面 (P.226)でフォルダを選んで [フォルダ移動 ()] を押す。

お知らせ

- [受信トレイ][送信トレイ][未送信トレイ]メール運動型 i アプリフォルダの位置は変更できません。

■ フォルダのセキュリティを設定する <フォルダセキュリティ>

1 受信 / 送信 / 未送信BOX一覧画面 (P.226)でフォルダを選んで [フォルダセキュリティ] を押す。

2 端末暗証番号を入力して を押す。

3 [ON] / [OFF] を選ぶ。

設定する	
解除する	

お知らせ

- フォルダセキュリティを[ON]に設定すると、フォルダのマークが  に変わります。また、メール一覧を表示するときに **端末暗証番号** の入力が必要になります。
- フォルダセキュリティを設定した場合、受信 / 送信 / 未送信BOX一覧画面で  [全表示] を押してすべてのメール一覧を表示するときに **端末暗証番号** の入力が必要になります。

フォルダを削除する

削除方法	説明	操作できる画面
フォルダ1件削除	フォルダを1件ずつ削除します。	受信 / 送信 / 未送信BOX 一覧画面
フォルダ選択削除	複数のフォルダをまとめて削除します。	受信BOX 一覧画面
既読全件削除 (受信メール)	[受信トレイ] を含む全フォルダ内の保護されていないすべての既読 i モードメール / SMS を削除します。	受信BOX 一覧画面
未読全件削除 (受信メール)	[受信トレイ] を含む全フォルダ内の保護されていないすべての未読 i モードメール / SMS を削除します。	受信 / 送信 / 未送信BOX 一覧画面
全削除 (フォルダ残)	保護されていないすべての i モードメール / SMS を削除します。フォルダは残します。	受信 / 送信 / 未送信BOX 一覧画面
全削除 (フォルダ消)	すべてのフォルダと、保護されていないすべての i モードメール / SMS を削除します。	

作成したフォルダを削除する < 削除 >

- 1 受信 / 送信 / 未送信BOX 一覧画面でフォルダを選ぶ ▶
- 2 [1] フォルダ1件削除
 - フォルダを選んで削除するとき: ▶ フォルダを選ぶ (くり返し可) ▶
- 3 端末暗証番号を入力 ▶ ▶

すべてのメールを削除する < 全件削除 >

- 1 受信 / 送信 / 未送信BOX 一覧画面で
- 2 [5] 全削除 (フォルダ残)
 - 既読メールを全件削除するとき:
 - 未読メールを全件削除するとき:
 - フォルダごと全件削除するとき:
 - 送信BOX 一覧画面 / 未送信BOX 一覧画面のとき:
 - 送信BOX 一覧画面 / 未送信BOX 一覧画面でフォルダごと全件削除するとき:
- 3 端末暗証番号を入力 ▶ ▶

お知らせ

- [受信トレイ] [送信トレイ] [未送信トレイ] は削除できません。
- FOMAカード内のSMSは削除されません。
- メールが保存されているフォルダも削除できます。
- 保護されているメールは削除できません。
- [フォルダ1件削除] または [フォルダ選択削除] を行った場合、フォルダに保存されているメールも削除されます。ただし、保護されているメールがあるときは、フォルダおよびフォルダに保存されているメールは削除できません。
- [全削除 (フォルダ消)] を選択した場合、保護されていない i モードメールやSMSは削除されますが、保護されている i モードメールやSMSは削除されません。保護されている i モードメールやSMSが保存されているフォルダは残ります。

お知らせ

- メール運動型 i アプリフォルダに対応したソフトがある場合、フォルダを削除できません。ソフトを削除してからフォルダを削除してください。また、対応したソフトがない場合、フォルダを削除できますが、受信BOX、送信BOX、未送信BOX 一覧内に作成されたメール運動型 i アプリフォルダのうち、いずれかを削除すると、他のメール運動型 i アプリフォルダもすべて削除されます。
- フォルダ選択削除の場合、すべてを選択 / 解除するときには、 / を押します。

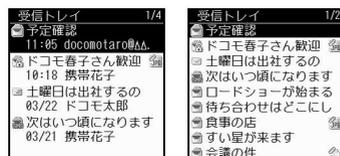
メールを管理する

メールの表示を切り替える < 表示切替 >

お買い上げ時 2行表示

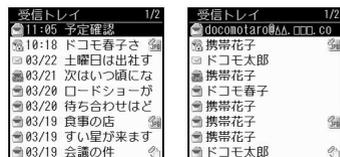
メール一覧画面で以下の6通りの表示に切り替えることができます。

- 受信BOX、送信BOX、未送信BOXについて、それぞれの表示方法を設定できます。



2行表示

題名表示 1



日時+題名表示 1

名前表示 2



日時+名前表示 2

アドレス表示 3

- 1 SMSは本文先頭文字を表示します。
- 2 電話帳に登録されていない場合は、メールアドレスまたは電話番号を表示します。
- 3 SMSは電話番号を表示します。

1 受信 / 送信 / 未送信メール一覧画面 (P.227) で [6] [1] [表示切替] を押す。

2 表示方法を選ぶ。

2行表示		名前表示	
題名表示		日時+名前表示	
日時+題名表示		アドレス表示	

■ 受信メールの差出人のアドレスを表示する<アドレス確認>

- 1 受信メール一覧画面 (☞ P.227) でメールを選んで [⑥ ③] [アドレス確認] を押す。

■ メールを並べ替える<ソート> メールの表示方法

日付順(新 旧)	受信 / 送信 / 保存した日時が新しい順
日付順(旧 新)	受信 / 送信 / 保存した日時が古い順
アドレス順	相手のメールアドレスによって、数字 英字大文字 英字小文字の順
題名順	題名によって、半角文字(記号 数字 英字大文字 英字小文字) 全角文字(ひらがな カタカナ 漢字 絵文字 数字 英字大文字 英字小文字) 半角カタカナの順 各文字種類内では、文字コード順)
保護メール優先	保護メール 通常のメールの順
添付ありメール優先	添付ありメール 添付なしメールの順
サイズ順(大 小)	サイズの大きい順
サイズ順(小 大)	サイズの小さい順

各項目内は「日付(新 旧)」の順で表示されます。

- 1 受信 / 送信 / 未送信メール一覧画面 (☞ P.227) で [⑥ ②] [ソート] を押す。
- 2 ソート方法を選んで [●] を押す。

お知らせ

- [受信トレイ] [送信トレイ] の場合、i モードメール、FOMA 端末(本体) の SMS、FOMA カードの SMS のすべてがソートされます。
- サイズ順でのソートの場合、先に i モードメールと FOMA 端末(本体) 内の SMS の並べ替えを行い、その次に FOMA カード内の SMS のみで並べ替えを行います。
- お買い上げ時は、受信 / 送信 / 未送信メールのいずれも、送信 / 保存(または受信)した日時が新しい順[日付順(新 旧)]に設定されています。
- メール一覧以外の画面を表示すると、変更した表示方法は、お買い上げ時の設定に戻ります。ただし、表示方法を変更した状態でメール表示画面を確認したあと、[⑥] を押ししたり、[1 件移動 または] [1 件削除] してメール一覧画面に戻った場合は、変更した状態が保持されます。

■ メールを別のフォルダに移動する<移動>

- 1 受信 / 送信 / 未送信メール一覧画面 (☞ P.227) でメールを選んで [③ ①] [移動] を押す。

2 移動方法を選ぶ。

1 件移動する	[①] フォルダを選ぶ [●]
フォルダ内で複数 をまとめて移動 する	[②] メールを選ぶ(●(くり返し可)) [④] フォルダを選ぶ [●] ● すべてを選択 / 解除する場合は、[⑤] 全選択 / [⑥] 全解除 を押します。
フォルダ内のすべてを移動する	[③] フォルダを選ぶ [●]

■ メール表示画面で別のフォルダに移動する<1 件移動>

- 1 受信メール表示画面 (☞ P.228) で [⑥ ①] [1 件移動] を押す。
● 送信メール表示画面のときは、[⑦ ①] を押します。

2 フォルダを選んで [●] を押す。

お知らせ

- FOMA カード内の SMS は FOMA カード内では移動できません。
- メール連動型 i アプリをダウンロードするときに自動的に作成されるフォルダに、すでに受信している i アプリメールを手動で振り分けることもできます。

■ メールを保護する<保護>

- 1 受信 / 送信 / 未送信メール一覧画面 (☞ P.227) でメールを選んで [⑥ ①] [保護] を押す。
● 受信メール表示画面のときは、[② ①] を押し、表示しているメールを保護します。
● 送信メール表示画面のときは、[③ ①] を押し、表示しているメールを保護します。

2 保護 / 解除方法を選ぶ。

1 件保護する	[① ①]
複数 をまとめて保護 する	[① ②] メールを選ぶ(●(くり返し可)) [④] ● すべてを選択 / 解除する場合は、[⑤] 全選択 / [⑥] 全解除 を押します。
フォルダ内のすべてを保護する	[① ③]
1 件解除する	[② ①]
複数 をまとめて解除 する	[② ②] メールを選ぶ(●(くり返し可)) [④] ● すべてを選択 / 解除する場合は、[⑤] 全選択 / [⑥] 全解除 を押します。
フォルダ内のすべてを解除する	[② ③]

お知らせ

- FOMA カード内の SMS は保護できません。保護されている SMS を FOMA カードにコピーすると、保護は解除されます。
- 複数
をまとめて保護する場合、選択できるのは最大 50 件までです。

■ メールを削除する < 削除 >

メールの削除方法

削除方法	説明	操作できる画面
1件削除	i モードメール / SMS を 1 件ずつ削除します。	受信 / 送信 / 未送信メール一覧画面 受信 / 送信メール表示画面
選択削除	保護されていない複数の i モードメール / SMS をまとめて削除します。	受信 / 送信 / 未送信メール一覧画面
フォルダ内全件削除	フォルダ内の保護されていないすべての i モードメール / SMS を削除します。	受信 / 送信 / 未送信メール一覧画面
フォルダ内既読削除 (受信メール)	フォルダ内の保護されていないすべての既読 i モードメール / SMS を削除します。	受信メール一覧画面
フォルダ内未読削除 (受信メール)	フォルダ内の保護されていないすべての未読 i モードメール / SMS を削除します。	受信メール一覧画面

メールを 1 件ずつ削除する < 1 件削除 >

- 1 受信メール表示画面で ③
 - 送信メールを削除するとき: 送信メール表示画面で ④
- 2 [はい] ▶

メール一覧画面から 1 件ずつ削除する < 1 件削除 >

- 受信 / 送信 / 未送信メール一覧画面で ② ① ▶ [はい] ▶

メール一覧画面からすべてのメールを削除する

< フォルダ内全件削除 >

- 1 受信 / 送信 / 未送信メール一覧画面で ②
- 2 ⑤ [フォルダ内全件削除]
 - 既読メールを全件削除するとき: ③
 - 未読メールを全件削除するとき: ④
 - 送信 / 未送信メールのとき: ③
- 3 端末暗証番号を入力 ▶ ▶ [はい] ▶

メールを選んで削除する < 選択削除 >

- 1 受信 / 送信 / 未送信メール一覧画面で ②
- 2 ② [選択削除]
- 3 メールを選ぶ (< くり返し可 >) ▶ ▶ [はい] ▶

i アプリフォルダ内のメールを削除する < 削除 >

- 1 受信 / 送信BOX一覧画面で i アプリフォルダを選ぶ ▶ ④ [i モードメール閲覧]
 - 未送信BOX一覧画面のとき: i アプリフォルダを選ぶ ▶ ③
- 2 1 件削除のときは、メールを選ぶ ▶ ② ① ▶ [はい] ▶
 - フォルダ内の受信メールをすべて削除するとき: ② ⑤ ▶ 端末暗証番号を入力 ▶ ▶ [はい] ▶
 - フォルダ内の送信 / 未送信メールをすべて削除するとき: ② ③ ▶ 端末暗証番号を入力 ▶ ▶ [はい] ▶
 - 既読メールを削除するとき: ② ③ ▶ 端末暗証番号を入力 ▶ ▶ [はい] ▶
 - 未読メールを削除するとき: ② ④ ▶ 端末暗証番号を入力 ▶ ▶ [はい] ▶
 - メールを選んで削除するとき: ② ② ▶ メールを選ぶ (< くり返し可 >) ▶ ▶ [はい] ▶

お知らせ

- メール一覧画面からは、FOMAカード内のメールを選択して削除できます。
- 選択削除の場合、選択できるのは最大50件までです。フォルダ内のメール件数が50件以下のときは、 [全選択] / [全解除] を押して、すべてを選択 / 解除できます。
- i アプリのソフトによっては、フォルダ内から i アプリメールが自動的に削除されることがあります。

メール受信履歴・メール送信履歴

メールの履歴を利用する

FOMA端末は、送受信したメール(i モードメール、SMS)の履歴を、最新のものから受信 / 送信それぞれ30件まで記憶しています。これらの履歴を利用して、メールを送信したり、音声電話や、テレビ電話をかけた時、相手のメールアドレスや電話番号を電話帳に登録できます。

- 記憶できる件数を超えたときは、古い履歴から順に削除されます。
- 同じ相手と複数回送受信したときは、それぞれ別の履歴として記憶されます。
- 同報送信したメールアドレスは履歴に記憶されません。送信メール表示画面で、送信に成功した宛先を確認することができます(P.228)。
- メールアドレスは最大半角50文字まで表示されます。

■ メール受信 / 送信履歴一覧・詳細画面の見かた

ここでは、受信メールで説明しています。

履歴一覧画面



履歴詳細画面



1 履歴の種類

	i モードメール
	SMS
	返信できないメールまたは発信者番号非通知のSMS(メール受信履歴) / 送信を失敗したメール(メール送信履歴)

- 2 受信日時(メール受信履歴) / 送信日時(メール送信履歴)
メールの受信日時 / 送信日時が表示されます。
- 3 相手のメールアドレスまたは電話番号
相手のメールアドレスや電話番号が表示されます。
- 4 相手の名前
電話帳と同じメールアドレスや電話番号が登録されているときに表示されます。
- 5 履歴番号
受信日時 / 送信日時が新しい順に番号が表示されます。

お知らせ

- メール受信履歴、メール送信履歴を表示しないように設定できます(☞P.153)。

■ メール受信履歴 / メール送信履歴を利用してメールを送信する

1 待受画面で [受信履歴] を押す。

- 画面右上に表示される数字が小さいほど、新しく受信したものです。
- メール受信履歴表示を [OFF] に設定しているときには、[メール受信履歴表示OFF設定中] と表示されます。
- メール送信履歴を利用してメールを送信するときは、待受画面で [送信履歴] を押します。メール送信履歴表示を [OFF] に設定しているときには、[メール送信履歴表示OFF設定中] と表示されます。



2 履歴を選んで [] を押す。

- 確認が終わるときは、[] を押します。

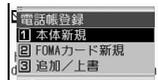
3 [メール] を押す。

- i モードメールの履歴を選んで操作した場合は、i モードメール作成画面が表示されます。宛先欄には、相手のメールアドレスが入力されています。以降の操作については、P.213の操作 3 ~ 4 を参照してください。
- SMSの履歴を選んで操作した場合は、SMS作成画面が表示されます。宛先欄には、相手の電話番号が入力されています。以降の操作については、P.238の操作 3 ~ 4 を参照してください。

■ メール受信履歴のメールアドレスや電話番号を電話帳に登録する

1 待受画面で [受信履歴] を押し、履歴を選んで [] を押し、[電話帳登録] を押す。

- メール受信履歴一覧画面で、履歴を選んで [] を押しても登録できます。
- i モードメールの履歴を選んで操作を行うと、電話帳にメールアドレスが登録されます。
- SMSの履歴を選んで操作を行うと、電話帳に電話番号が登録されます。



2 登録方法を選ぶ。

FOMA端末(本体)電話帳に新規登録する	[1]
FOMAカード電話帳に新規登録する	[2]
電話帳に追加 / 上書き登録する	[3] 名前を選ぶ []

- 電話帳入力画面に、メールアドレスまたは電話番号が入力されています。電話帳登録の操作を続けます(☞P.98、P.103)。

お知らせ

- メール送信履歴のメールアドレスや電話番号を電話帳に登録できます。操作方法は、メール受信履歴の場合と同様です。

■ メール履歴を削除する < 削除 >

1 メール受信 / メール送信履歴一覧画面 (☞P.233) で、履歴を選んで [削除] を押す。

2 削除方法を選ぶ。

1件削除する	[1] [はい] []
すべてを削除する	[2] [はい] []

関連操作

メールの履歴から電話をかける<電話発信>

- 1 メール受信/メール送信履歴一覧画面で履歴を選ぶ▶③▶[はい]▶
- 2 音声電話をかけるときは
 - テレビ電話をかけるときは:
 - プッシュトーク発信するとき:

関連操作のお知らせ

電話発信について

- あらかじめ電話帳にメールを送信された相手のメールアドレスと電話番号が登録されている場合、発信することができます。

メール設定

FOMA 端末のメール機能を設定する

メールの文字サイズを切り替える <文字サイズ設定>

お買い上げ時 標準

ディスプレイに表示される i モードメールやSMSの文字の大きさを設定できます。

- テンプレートリスト画面や、メール作成時のテンプレートから呼び出したデコメールのプレビュー画面では文字サイズは変わりません。

1 待受画面で⑨④を押し、文字サイズを選ぶ。

大きい文字	①
標準	②
小さい文字	③

関連操作

メール表示画面でワンタッチで文字サイズを切り替える文字を小さくするときは①
文字を大きくするときは③

メール表示画面でサブメニューから文字サイズを切り替える<文字サイズ設定>

- 1 受信メール表示画面で③
 - 送信メール表示画面のときは:④
- 2 文字サイズを選ぶ▶

メールを自動的にフォルダに振り分ける <振り分け条件設定>

フォルダに振り分け条件を設定すると、条件に合った i モードメールやSMSを自動的に振り分けることができます。

- [受信トレイ]や[送信トレイ][未送信BOX]のフォルダに振り分け条件を設定することはできません。
- SMSをFOMAカードへ振り分けることはできません。

- 受信/送信BOXで、それぞれ最大25個 i アプリフォルダを含む)まで振り分けができ、1つのフォルダに最大10件まで振り分け条件を設定できます。
- 通常のメールを、メール連動型 i アプリフォルダに振り分けることもできます。このとき、メール連動型 i アプリの振り分け条件が優先されます。

振り分け条件について

振り分け条件として設定できるのは、次の6つです。

アドレス(差出人)	差出人のメールアドレスで振り分けます(受信メールのみ)
アドレス(差出人/同報)/アドレス(送信先/同報)	受信メールはFrom、To、Cc、送信メールはTo、Cc、Bccのアドレスが振り分け条件の対象となり、画面上で上にあるフォルダから優先的に振り分けられます。
グループ	FOMA端末(本体)電話帳に設定されているグループで振り分けます。
題名	題名に含まれている文字列で振り分けられます。
電話帳登録なし	FOMA端末(本体)電話帳に登録されていない相手からのメールを振り分けず、送信メールの場合、電話帳未登録のアドレスが送信先/同報に1件でも存在すれば指定フォルダに振り分けず。
すべての受信(送信)メール	すべての受信メール(または送信メール)を振り分けず。

- 複数のフォルダの振り分け条件に合致した場合、[フォルダ 1]が最も優先順位が高く、一番下に表示されているフォルダが最も優先順位が低くなります。
- シークレット登録した電話帳データは、登録されていないのと同じ扱いになります。[グループ]では振り分け対象外になり、[電話帳登録なし]では振り分け対象になりますので、ご注意ください。[グループ]の対象にするには、シークレットモードを[ON]に設定してください。
- 指定したメールアドレスのメールを振り分けず。メールアドレスは@以降の文字も含めてアドレス全体を指定します(最大半角50文字)。ただし、送信元が i モード端末(mova含む)のアドレスの場合、「@docomo.ne.jp」は省略できます。また、電話番号を指定すると、SMSも振り分けられます。
- 電話帳の機能別ロック中は、[グループ]と[電話帳登録なし]は振り分け対象外となりますので、ご注意ください。
- FOMAカード電話帳に登録してある相手からのメールは、[電話帳登録なし]のメールとして振り分けられます。
- i アプリメールは振り分け条件に関係なく、対応するメール連動型 i アプリフォルダに振り分けられます。

フォルダに振り分け条件を設定する

1 受信/送信BOX一覧画面(P.226)でフォルダを選んで③ 振り分け条件設定 を押す。

- 上にあるフォルダに設定されている条件ほど優先度が高くなります。

2 登録先番号を選んでを押す、振り分け条件を設定する。

- 設定済みの番号を選ぶと、振り分け条件を編集できます。振り分け条件を選び直してを押す、[はい]を選んでを押します。

- メール運動型 i アプリフォルダに設定するとき
は、[メールはソフトで利用されます 設定しますか?]
と表示されます。[はい]を選んで[OK]を押し、
振分け条件を設定します。[いいえ]を選んで[OK]を
押しと、操作 1 の画面に戻ります。

受信メールを差出人のメールアドレスで振り分ける	[アドレス(差出人)] <input type="radio"/> 入力方法を選ぶ <input type="radio"/> メールアドレスを選ぶ(または入力) <input type="radio"/> ● 半角20文字分まで表示されます。
差出人または宛先と同報のメールアドレスで振り分ける	[アドレス(差出人/同報)または[アドレス(送信先/同報)] <input type="radio"/> 入力方法を選ぶ <input type="radio"/> メールアドレスを選ぶ(または入力) <input type="radio"/> ● 半角20文字分まで表示されます。
グループで振り分ける	[グループ] <input type="radio"/> グループ名を選ぶ <input type="radio"/> ● グループ名が表示されます。
題名に含まれる文字列で振り分ける	[題名] <input type="radio"/> 文字列を入力 <input type="radio"/> ● 最大全角15文字(半角30文字)まで入力でき、入力した文字列の先頭から全角10文字分(半角20文字分)が表示されます。
FOMA端末(本体)の電話帳に登録していない相手からのメールを振り分ける	[電話帳登録なし] <input type="radio"/>
すべての受信(送信)メールを振り分ける	[全ての受信メール] または [全ての送信メール] <input type="radio"/> [はい] <input type="radio"/> ● [全ての受信(送信)メール] が [1] に設定されます。 ● [いいえ] を選んで[OK]を押すと、指定した番号に設定されます。

3 複数の振分け条件を設定するときは、操作 2 をくり返す。

4 [完了] を押す。

■ 設定した振分け条件を削除する

振分け条件を削除できます。

1 受信/送信BOX一覧画面(☞P.226)でフォルダを選んで[3] [振分け条件設定] を押す。

2 振分け条件を選んで[OK]を押し、削除方法を選ぶ。

1件削除する	[1] [はい] <input type="radio"/> <input type="radio"/>
全件削除する	[2] [はい] <input type="radio"/> <input type="radio"/>

i モードメールに署名を付ける

< 署名登録 >

お買い上げ時 ON

署名を利用して自分の名前や電話番号、メールアドレスなどを伝えることができます。また、署名を装飾できます。

- i モードメール作成時に、自動的にあらかじめ署名を本文に貼り付ける(入力される)ように設定できます。
- 署名は 1 件のみ登録できます。
- SMSには署名を貼り付けることができません。

1 待受画面で[9] [1] を押す。

- すでに署名が登録されているときは、現在登録されている署名が表示されます。

2 署名を入力して[OK]を押し、[1] [ON] を押す。

- 本文は全角5000文字(半角10000文字)まで、挿入画像は最大90Kバイトまで入力できます。改行↵も入力できます。

関連操作

署名を装飾する

待受画面で[9] [1] ▶ P.216「装飾しながら本文を作成する」の操作 3 ~ 6 を参照して署名を装飾

署名を削除する

待受画面で[9] [1] [CLR(1秒以上)] ▶ [2]

i モード問い合わせの内容を設定する

< i モード問い合わせ設定 >

お買い上げ時 i モードメール:ON
メッセージR:ON メッセージF:ON

i モード問い合わせをするかどうかを種類別(i モードメール、メッセージR/F)に設定できます。

1 待受画面で[9] [6] を押し、種類と [ON]/[OFF] を選ぶ。

i モードメール	[1] [1] [ON]/ [2] [OFF]
メッセージR	[2] [1] [ON]/ [2] [OFF]
メッセージF	[3] [1] [ON]/ [2] [OFF]

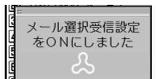
2 [完了] を押す。

i モードメールを選択して受信できるようにする <メール選択受信設定>

お買い上げ時 OFF

- メール選択受信設定を ON に設定した場合でも、i モード問い合わせを行うとすべてのメールを受信します。受信したくない場合には、お問い合わせしたい項目から i モードメールを外してご利用ください。(P.222)

1 待受画面で [画] [9] [8] を押し、 [1] [ON] を押し、 [はい] を選んで [〇] を押す。



メールメンバーリストを作成する <メールメンバー設定>

複数の宛先をメールメンバーに登録しておく、簡単な操作で複数の宛先を指定できます。宛先を1件ずつ指定する同報送信の操作とは異なり、一度に複数の宛先を指定できます。

- 1つのメールメンバーにつき、最大5件のメールアドレスを登録できます。
- メールメンバーは、最大10件まで登録できます。
- 通信料は、1通のみ送信した場合と同じです(ただし、追加した宛先の情報量については、通信料が増えます)。

メールメンバーにアドレスを登録する

1 待受画面で [画] [9] [9] を押す。

2 登録先のメールメンバーの番号を選んで [〇] を押し、登録先を選んで [〇] を押す。



3 入力方法を選んで [〇] を押し、メールアドレスを選択(または入力)して [〇] を押す。

- すでに登録されている番号を選んだときは、入力方法選択画面で [2] 直接入力 [] 以外を押すと、[上書きしますか?] と表示されます。[はい] を選んで [〇] を押すと、メールアドレスを選択できます。[いいえ] を選んで [〇] を押すと、操作3の画面に戻ります。[2] 直接入力 [] を押したときは、アドレス入力画面が表示されます。
- メールアドレスを追加して登録するときは、登録先を選んで [〇] を押し、操作3をくり返します。

4 [完了] を押す。

メールメンバーのメンバー名を編集する

1 待受画面で [画] [9] [9] を押し、メールメンバーを選んで [画] [1] [メンバー編集] を押す。

- メンバー名をリセットするときは、メールメンバーを選んで、[画] [2] [メンバー名1件リセット] を押します。[はい] を選んで [〇] を押すと、メンバー名がお買い上げ時のメンバー名 [メンバー 1] - [メンバー 10] に戻ります。



2 メンバー名を編集して [〇] を押す。

- 最大全角10文字(半角20文字)まで入力できます。
- メンバー名を削除するときは [CLR] を1秒以上押します。

メールメンバーに登録されているメールアドレスを削除する

1 待受画面で [画] [9] [9] を押し、メールメンバーを選んで [〇] を押す。

2 メールアドレスを選んで [画] を押し、削除方法を選ぶ。

1件削除する	[1] [はい] [〇] [画]
すべてを削除する	[2] [はい] [〇] [画] ● 選んだメールメンバー内のすべてのメールアドレスを削除します。

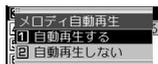
メロディを自動再生するかどうかを設定する <メロディ自動再生>

お買い上げ時 自動再生する

メッセージR/Fや受信したiモードメールに添付または貼り付けられているメロディを、自動再生するかどうかを設定できます。

- 100Kバイトを超えるメロディは自動再生されません。

1 待受画面で [画] [9] [3] を押し、自動再生するかどうかを選ぶ。



自動再生する	[1]	開封時に自動的に再生します。
自動再生しない	[2]	開封時に自動的に再生しません。

お知らせ

- [自動再生する] に設定した場合、**マナーモード**設定中は、メロディを再生するかどうかの確認画面が表示されません。[はい] を選択すると再生されます。

クイック返信メールの本文を設定する <クイック返信メール設定>

クイック返信(☎P.223)するとき、送信する本文をあらかじめ設定しておきます。

- 本文は全角250文字(半角500文字)以内で10件まで登録できます。
- お買い上げ時に登録されている本文は次のとおりです。

①	また後でかけ直します	⑥	よろしくお願い致します
②	OKです	⑦	キャンセルです
③	NGです	⑧	今忙しい
④	ありがとうございます	⑨	了解しました
⑤	ごめんなさい	☎⑩	ちょっと待ってください

1 待受画面で☑⑨①を押し、登録または編集する本文の番号を選んで●を押す。

2 本文を編集して●を押す。

添付ファイルを受信するかどうかを設定する <添付ファイル受信設定>

お買い上げ時 すべて受信する

受信する添付ファイルの種類を設定できます。受信しないように設定した添付ファイルは選択受信添付ファイルになり、メール受信時には取得されません。

- 選択受信添付ファイルの取得方法については、P.224を参照してください。

1 待受画面で☑⑨②を押す。

添付ファイル受信設定	
<input checked="" type="checkbox"/>	イメージ
<input checked="" type="checkbox"/>	メロディ
<input checked="" type="checkbox"/>	i モーション
<input checked="" type="checkbox"/>	トルカ
<input checked="" type="checkbox"/>	ツールデータ
<input checked="" type="checkbox"/>	その他

2 添付ファイルの種類を選んで●を押し、☑を押す。

- が選択、 が解除の状態です。●を押すと交互に切り替えることができます。
- すべてを選択/解除する場合は、☑[全選択]/☑[全解除]を押します。

お知らせ

- メッセージR/Fの場合、設定にかかわらず、すべての添付ファイルを受信します。
- メール本文中に貼り付けられたMF形式のメロディは設定にかかわらず受信します。

操作中のメール受信の通知方法を設定する <メール受信表示設定>

お買い上げ時 通知優先

操作中にメールを受信した場合の通知方法を設定できます。

- 通話中、i アプリ実行中、カメラ起動中、パターンデータ更新中、ストリーミングタイプのi モーションの取得中、microSDメモリーカード内のデータを参照中は、メール受信画面と受信結果は表示されません。

1 待受画面で☑⑨⑤を押し、通知方法を選ぶ。

通知優先	①	メール受信時に、受信した☑① [☑] [☑] [☑] が表示され、着信ランプなどが点滅し、メール着信音が鳴ります。
操作優先	②	メール受信時に、受信した☑① [☑] [☑] [☑] が表示されます。メール着信音は鳴らず、着信ランプやバイブレータも動作しません。

メールの設定状況を確認する

<メール設定確認>

1 待受画面で☑⑨④⑥を押す。

- ☑でページを切り替えられます。
- 確認を終わるときは、●を押します。

メール設定確認 添付ファイル受信設定	
イメージ	ON
メロディ	ON
i モーション	ON
トルカ	ON
ツールデータ	ON
その他	ON

メール機能の設定をリセットする

<メール設定リセット>

メールの設定をお買い上げ時の状態に戻すことができます。

1 待受画面で☑⑨④⑦を押す。

2 端末暗証番号を入力して●を押し、[はい]を選んで●を押す。

お知らせ

- 内容がリセットされない設定は次のとおりです。
 - 署名登録
 - SMSセンター設定
 - クイック返信メール設定
 - SMS有効期間設定
 - メールメンバー設定
 - SMS本文入力設定

関連操作

メールを機能別ロックする<機能別ロック>

待受画面で☑⑨④⑧▶ 端末暗証番号を入力▶ ●▶ ①

SMS(ショートメッセージ)を作成して送信する

SMSを新規に作成して、送信します。

- SMSの宛先には電話番号を入力します。
- SMSの本文に入力できる文字数は、SMS本文入力設定により異なります。
- SMSの本文に半角カタカナや絵文字を使うと、受信側で正しく表示されないことがあります。
- ドコモ以外の海外通信事業者のお客様との間でも送受信が可能です。ご利用可能な国・海外通信事業者についてはドコモのホームページをご覧ください。

1 待受画面で☑(5)を押す。



2 [宛先]を選んで☑を押し、入力方法を選ぶ。

電話帳から選択する	① 相手を選ぶ <input type="radio"/> <ul style="list-style-type: none"> ● 電話番号が20桁を超える場合、超えた部分は削除されます。
直接入力する	② 宛先を入力 <input type="radio"/> <ul style="list-style-type: none"> ● 電話番号(最大20桁まで)を入力します。 ● [0] (1秒以上)を押すと、[+]を入力できます。[+]を入力した場合は、合計21桁まで入力できます。 ● 宛先がドコモ以外の海外通信事業者の場合は、[+] [0] (1秒以上) (を押す) 国番号、相手先の携帯電話番号の順で入力します。携帯電話番号が「0」で始まる場合は「0」を除いて入力します。また、「010」 国番号、相手先携帯電話番号の順に入力しても送信できます(受信した海外からのSMSに返信する場合は、「010」を入力して海外に返信してください)。
メール送信履歴から選択する	③ 相手を選ぶ <input type="radio"/> <input type="radio"/> <ul style="list-style-type: none"> ● SMSのメール送信履歴がある場合に選択できます。
メール受信履歴から選択する	④ 相手を選ぶ <input type="radio"/> <input type="radio"/> <ul style="list-style-type: none"> ● SMSのメール受信履歴がある場合に選択できます。

3 [本文]を選んで☑を押し、本文を入力して☑を押す。

- SMS本文入力設定を[日本語(70文字)]に設定している場合は、全角・半角を問わず最大70文字まで入力できます。
[英語(160文字)]に設定している場合は、半角英数字のみを最大160文字まで入力できます。
- 改行↓は、[日本語(70文字)]に設定している場合は1文字、[英語(160文字)]に設定している場合は2文字としてカウントされます。スペース(空白)は1文字としてカウントされます。

- [英語(160文字)]に設定している場合、[^]{ }は、本文入力画面では半角1文字としてカウントされますが、送信するときに全角1文字としてカウントされるため、本文入力画面で160文字以内でも[送信できませんでした]と表示され、送信されないことがあります。

4 [送信]を押す。

- 送信が完了すると、「送信完了しました」と表示されます。
- 送達通知を設定するときは、☑(3)を押し、[1] 要求する [または] [2] 要求しない]を押します。
- 有効期間を設定するときは、☑(4)を押し、有効期間を選んで☑を押します。

お知らせ

- 宛先入力では、[+] は先頭でのみ有効となります。
- 電波状況などにより、送信できない場合があります。送信できなかったSMSは、未送信SMSとして保存されます。
- 電波状況などにより、受信側で文字が正しく表示されない場合があります。
- SMSはiモード契約をしていなくても送信できます。
- FOMA端末では、movsaサービスのiモード端末からのショートメールをSMSとして受信できます。
- 受信SMSと送信SMSを合わせて最大20件まで、FOMAカードに保存できます。未送信SMSをFOMAカードに保存することはできません。
- 送信時に設定した送達通知や有効期間は、メール設定のSMS送達通知設定やSMS有効期間設定には反映されません。

編集中に電話がかかってくると

- 通話後、着信前の画面に戻り編集を続けることができます。「184」/「186」を付けたとき(☑P.46)
- 宛先の先頭に「186」を付けたと、SMSを送信できません。「184」を付けた場合は、SMSが送信されますが、発信者番号も通知されます。

SMS(ショートメッセージ)を保存しておき、あとで送信する<SMS保存>

SMSの作成中に操作を中断しなければならぬときや、作成したSMSを保存しておきたいときは、FOMA端末(本体)に一時保存できます。また、保存したSMSを編集して送信できます。

- SMSの作成については、P.238を参照してください。
- 未送信SMSと送信SMSはiモードメールと合わせて、それぞれ最大500件まで、FOMA端末(本体)に保存できます。

未送信SMSを保存する

1 SMSの作成中(☑P.238の操作1~3)に☑(2) [保存]を押す。

- 作成中のSMSが、未送信SMSとして保存されます。

お知らせ

- SMS作成中に☑を押すと、終了確認画面が表示されます。[はい] を選択すると、SMSの作成を中止できます。ただし、作成を中止したSMSは保存されません。
- 未送信SMSはFOMAカードにコピー(保存)できません。

保存したSMSを編集・送信する

- 1 未送信メール一覧画面(☞P.227)でSMSを選んで[]を押す。
- 2 項目を選んで[]を押し、編集して[送信]を押す。
 - 新規作成時と同様に編集できます。詳しくは、P.238の操作2～3を参照してください。

送信したSMSを編集・再送する

- 1 送信メール一覧画面(☞P.227)でSMSを選んで[]を押す。
- 2 編集・再送する。

編集する	[]または[] SMS編集 [] <ul style="list-style-type: none">● 新規作成時と同様に編集できます。詳しくは、P.238の操作2～3を参照してください。
再送する	[] []

SMS受信

SMS(ショートメッセージ)を受信したときは

SMSが送られてきたときは自動的に受信します。

- 受信SMSはiモードメールと合わせて最大1000件までFOMA端末(本体)に保存できます。受信メールのサイズによって、保存できる件数が異なります。

- 1 SMSが届くと、自動的に受信する。
- 2 受信終了後、SMSの受信結果が表示され、SMS着信音が鳴る([]表示)。



メインディスプレイ
受信完了画面



サブディスプレイ
受信完了画面

- FOMA端末を閉じているときは、サブディスプレイに「受信完了」と表示されたあと、iモードメールとSMSの合計の件数が表示されます。

待受画面に表示されるマークの意味

(赤文字)	未読SMSがあります。
	未読iモードメールと未読SMSの両方があります。
	FOMA端末(本体)内のiモードメールやSMSがいっぱいです。
(青文字)	FOMAカード内のSMSがいっぱいです。
(赤色)	FOMA端末(本体)内のiモードメールやSMS、FOMAカード内のSMSがいっぱいです。

- 3 受信完了画面で、[メール]を選んで[]を押す。
 - 受信完了画面で、何も操作せずにそのままにしておくと、約30秒後、自動的に受信前の画面に戻ります。待受画面に戻ると「新着メールあり 件」と表示されます。
- 4 フォルダを選んで[]を押し、SMSを選んで[]を押す。
 - 受信SMSの見かたについては、P.240「受信したSMS(ショートメッセージ)を見る」を参照してください。

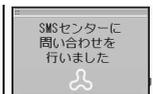
お知らせ

- SMS着信音は変更できます(☞P.117)。
- FOMAカード内のSMSは上書きできません。
- FOMA端末(本体)に保存された受信SMSをFOMAカードにコピーできます。ただし、SMS送達通知はコピーできません。
- 送信SMSをFOMAカードにコピーすると、それに対応するSMS送達通知もFOMAカードにコピーされます。待受中以外の状態で受信したとき
- **メール受信表示設定**を「通知優先」に設定している場合、SMS着信音が鳴り、ディスプレイにマーク(☞P.239)と受信完了画面が表示されます。

SMS(ショートメッセージ)があるかどうかを問い合わせる<SMS問い合わせ>

圏外、セルフモード中、電源が入っていないときなどに送られてきたSMSはSMSセンターに保管されています。SMSセンターに問い合わせで受信できます。

- 1 待受画面で[] []を押す。
 - 右の画面が表示されたあと、センターにSMSが保管されていると、自動受信が始まります。



お知らせ

- FOMA端末(本体)とFOMAカードの容量がいっぱいの場合は、それ以上SMSを受信できません。未読SMSを確認/削除するか、保護を解除してください(☞P.231)。読んだり、保護を解除したSMSは、受信時に古いものから上書きされます。
- 問い合わせをしたあと、自動受信がすぐに始まらない場合があります。

受信したSMS(ショートメッセージ)を見る<受信SMS表示>

受信したSMSを表示します。

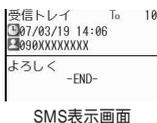
- 受信したSMSは「受信トレイ」に保存されます。ただし、振分け条件設定(☞P.234)の条件に合致していた場合は、設定したフォルダに保存されます。
- FOMAカードにコピーした受信SMSも「受信トレイ」に保存されます。

1 待受画面で[戻る]を押す。

- BOX一覧画面の見かた(☞P.226)
- 送信SMSを表示するときは、待受画面で[戻る]を押します。
- 未送信SMSを表示するときは、待受画面で[戻る]を押します。

2 フォルダを選んで[戻る]を押す、SMSを選んで[戻る]を押す。

- メール一覧画面 / 表示画面の見かた(☞P.227)
- FOMAカード内の受信SMSを表示するときは、「受信トレイ」を選んで[戻る]を押す、SMSを選んで[戻る]を押します。「受信トレイ」には、FOMA端末(本体)内とFOMAカード内の両方の受信SMSが一覧表示されます。マークで区別してください(☞P.227)。
- FOMAカード内の送信SMSを表示するときは、「送信トレイ」を選んで[戻る]を押す、SMSを選んで[戻る]を押します。
- 表示を終わるときは、[戻る]を押します。



お知らせ

- 受信SMSはiモードメールと合わせて、最大1000件までFOMA端末(本体)に保存できます。

受信したSMS(ショートメッセージ)に返信する<SMS返信>

SMSに返信できます。

1 SMS表示画面(☞P.240「受信したSMS(ショートメッセージ)を見る」の操作2)で[戻る] [戻る] [返信] を押し、SMSを作成して[送信] を押す。

- 受信SMSの本文を引用して返信するときは、SMS表示画面で[戻る] [戻る] [引用返信] を押し、SMSを作成します。
- 本文の文字数は、送ってきた相手のSMS本文入力設定により入力できます。
- 詳しくは、P.238の操作2~3を参照してください。

お知らせ

- SMSは**クイック返信**できません。
- 送信元が非通知設定、公衆電話、通知不可のSMSには返信できません。
- FOMAカード内のSMSへの返信SMSを作成中に保存した場合、未送信SMSはFOMA端末(本体)に保存されます。
- 送信元がドコモ以外の海外通信事業者の場合、宛先の先頭に「+」が自動的に入力されます。

受信したSMS(ショートメッセージ)を転送する<SMS転送>

1 SMS表示画面(☞P.240「受信したSMS(ショートメッセージ)を見る」の操作2)で[戻る] [戻る] [転送] を押し、SMSを作成して[送信] を押す。

- 詳しくは、P.238の操作2~3を参照してください。

SMS設定

SMS(ショートメッセージ)の設定を行う

SMS(ショートメッセージ)センターの設定をする<SMSセンター設定>

お買い上げ時「ドコモ(ドコモのSMSセンター)」

SMSセンターの接続先を変更できます。

- FOMAカードが挿入されていない場合は設定できません。

通常は設定を変更する必要はありません。

1 待受画面で☒(9)☑(2)を押す。



2 [2] ユーザ設定] を押し、SMSセンターのアドレスを入力して☑を押す。
● アドレスは最大20桁まで入力できます。

3 [1] International] / [2] Unknown] を押す。

相手に届いたら通知を受け取る

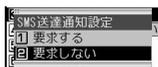
< SMS送達通知設定 >

お買い上げ時 要求しない

送信するSMSの送達通知を受け取るかどうかを設定できます。

- FOMAカードが挿入されていない場合は設定できません。

1 待受画面で☒(9)☑(3)を押す。



2 送達通知を受け取るかどうかを選ぶ。

受け取る	(1)
受け取らない	(2)

お知らせ

- SMS送達通知はSMSが届きます。
- SMS送達通知は、SMS作成時にも設定できます。
- SMS送達通知単独ではFOMAカードへコピー、microSDメモリーカードへコピー、赤外線送信することはできません。

SMS(ショートメッセージ)に有効期間を設定する < SMS有効期間設定 >

お買い上げ時 3日

送信したSMSが圏外などで届かなかった場合にSMSセンターに保管する期間を設定します。0日～3日を選択できます。

0日を設定すると一定時間後、再送したのちにSMSセンターから削除されます。

- FOMAカードが挿入されていない場合は設定できません。

1 待受画面で☒(9)☑(4)を押し、期間を選ぶ。

0日	(1)	1日	(2)	2日	(3)	3日	(4)
----	-----	----	-----	----	-----	----	-----



お知らせ

- 有効期間設定は、SMS作成時にも設定できます。

本文に入力できる文字を設定する

< SMS本文入力設定 >

お買い上げ時 日本語(70文字)

SMSの本文に入力できる文字の種類を設定できます。

- FOMAカードが挿入されていない場合は設定できません。

1 待受画面で☒(9)☑(5)を押す。

2 入力する文字の種類を選ぶ。

日本語	(1)
半角英数字	(2)

SMS(ショートメッセージ)をFOMAカードに保存する

FOMA端末(本体)に保存されているSMSを、FOMAカードにコピーできます。FOMAカードには、受信SMS、送信SMS合わせて最大20件まで保存できます。

- あらかじめFOMAカードを挿入しておいてください。

FOMA端末(本体)のSMS(ショートメッセージ)をFOMAカードにコピーする

例: 受信SMSの場合

1 待受画面で☒(1)を押し、フォルダを選んで☑を押す。

- 受信メール一覧画面が表示されます。
- 送信SMSのときは、待受画面で☒(2)を押し、フォルダを選んで☑を押します。
- SMS表示画面からコピーするときは、SMS表示画面で☒(6)☑(4)(送信SMSのときは☒(7)☑(4)を押します。[はい]を選んで☑を押すと、コピーされます。

2 FOMA端末(本体)内のSMSを選んで☒(3)☑(3) FOMAカードへコピー] を押す。

- FOMA端末(本体)のSMSを選んだ場合、サブメニューに「FOMAカードへコピー」が表示されます。

マークの意味

■ FOMA 端末(本体)内

	未読SMS
	既読SMS
	送信済みSMS
	未読SMS(保護有)
	既読SMS(保護有)
	送信済みSMS(保護有)

■ FOMA カード内

	未読SMS
	既読SMS
	送信済みSMS

3 コピー方法を選ぶ。

- 受信SMSは [受信トレイ] に、送信SMSは [送信トレイ] にコピーされます。



1件コピーする	① [はい] <input type="radio"/>
選択してコピーする	② SMSを選ぶ <input type="checkbox"/> (くり返し可) <input type="checkbox"/> [はい] <input type="checkbox"/> ● すべてを選択 / 解除する場合は、 <input type="checkbox"/> [全選択] / <input type="checkbox"/> [全解除] を押します。

お知らせ

- 未送信SMSはFOMAカードにコピーできません。
- SMS送達通知はコピーできません。
- 上書きコピーはできません。
- FOMAカードの最大保存件数を超えると、コピーが中止されます。
- 送信SMSをFOMAカードにコピーすると、それに対応するSMS送達通知もFOMAカードにコピーされます。ただし、送信日時はコピーされません。

FOMA カード内のSMS(ショートメッセージ)をFOMA 端末(本体)にコピーする

例:受信SMSの場合

1 受信BOX一覧画面(P.226)で [受信トレイ] フォルダを選び、 を押す。

- 送信SMSのときは、待受画面で ② を押し、[送信トレイ] フォルダを選んで を押します。
- SMS表示画面からコピーするときは、SMS表示画面で、 ⑥ ④ [送信SMSのときは ⑦ ④] を押します。[はい] を選んで を押し、コピーされます。

2 FOMA カード内のSMSを選んで

③ ③ [本体へコピー] を押す。

- FOMAカードのSMSを選んだ場合、サブメニューに [本体へコピー] が表示されます。

マークの意味

	FOMAカードの未読SMS
	FOMAカードの既読SMS
	FOMAカードの送信済みSMS

3 コピー方法を選ぶ。

- 受信SMSは [受信トレイ] に、送信SMSは [送信トレイ] にコピーされます。



1件コピーする	① [はい] <input type="radio"/>
選択してコピーする	② SMSを選ぶ <input type="checkbox"/> (くり返し可) <input type="checkbox"/> [はい] <input type="checkbox"/> ● すべてを選択 / 解除する場合は、 <input type="checkbox"/> [全選択] / <input type="checkbox"/> [全解除] を押します。

お知らせ

- 上書きコピーはできません。
- FOMA端末(本体)の最大保存件数(受信SMSはiモードメールと合わせて最大1000件、送信SMSは最大500件)を超えると、コピーが中止されます。

SMS削除

SMS(ショートメッセージ)を削除する

SMSは、P.232「メールを削除する」と同じ方法で削除できます。

メッセージスキャン

迷惑SMS(ショートメッセージ)対策

受信したSMSに電話番号やURLが含まれる場合、SMSを確認する前に確認画面を表示するように設定できます。

- moperaメールで受信したとき、または留守番電話の着信通知SMSを受信したときは、確認画面は表示されません。
- 設定方法はP.426を参照してください。
- 受信したSMSを表示するとき、右の画面で を押します。

